

公立大学法人

会津大学

THE UNIVERSITY OF AIZU

コンピュータ理工学部



THE
UNIVERSITY
of

成長する人間力で世界を驚かそう

会津には教育のチカラで社会を動かしてきた伝統があります。

その精神は会津大学にも受け継がれ、

確かな知識・技術を身につけ、

世界で活躍できる人材を輩出しています。

それが会津大学ならではの「学び」です。

このキャンパスでの学びは世界へとつながる扉。

次に世界を驚かすのはキミだ。

CONTENTS

● 特徴

「コンピュータ理工学」とは	03
充実の教育体制	05
世界の今とつながる大学	07
国際交流	09
柔軟な教育プログラム	11
各種大会	13
地域連携・貢献活動	14

● 学び

カリキュラムの仕組み	15
授業内容紹介	17

● 研究

研究室紹介	19
CAIST	23
大学院	25

● 就職

就職実績	27
就職サポート	29
卒業生からのメッセージ	31

● キャンパスライフ

キャンパスマップ	33
クラブ・サークル	35
都道府県別在籍者数	36

● 学生サポート

創明寮	37
School Life Report	38
修学支援・奨学金	39

● 入試

入試情報	41
入試対策・Q&A	43

● 学長メッセージ

45

会津大学は1993年(平成5年)に開学した日本で最初のコンピュータ理工学専門の大学です。コンピュータ理工学は、応用性が広く、将来性が高く、知的生産技術の中核となる最先端の学問です。会津大学は、コンピュータ理工学の分野で、会津の地から常に世界を見据え、挑戦し続ける人を求めています。

「コンピュータ工学」とは

皆さんは、「コンピュータ」と聞いてどんなものを想像しますか？

真っ先に思い浮かぶのは、パソコンやスマートフォン、ゲーム機や電化製品かもしれませんが、

私たちの身の回りには、もっと多くの「コンピュータ」が活躍しています。

電車や自動車、デパートやビルのエレベーターや空調、病院の医療機器、人工衛星、

そして今、手にしているこの大学案内も「コンピュータ」の活躍でできています。

会津大学の「コンピュータ工学」は「コンピュータ」を経由して、これらのあらゆる分野に

アプローチすることができます。

「コンピュータ」を用いて、「何に」アプローチするのか。

あなたの答えを会津大学で探してみてください。



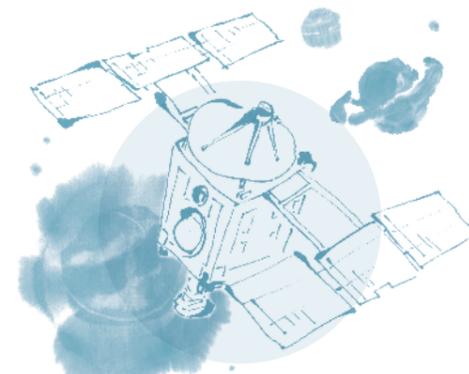
環境

この分野に関するのは、
P.21「Saji N. Hameed 研究室」



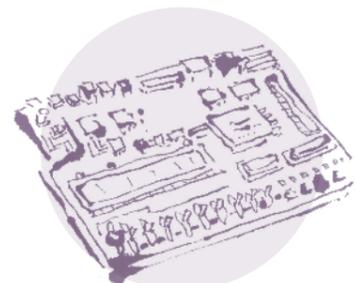
ソフトウェア

この分野に関するのは、
P.21「吉岡 廉太郎 研究室」



宇宙

この分野に関するのは、
P.23「ARC-Space」



システム設計

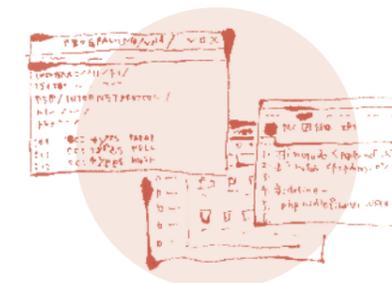
この分野に関するのは、
P.19「齋藤 寛 研究室」

会津大学

の学び

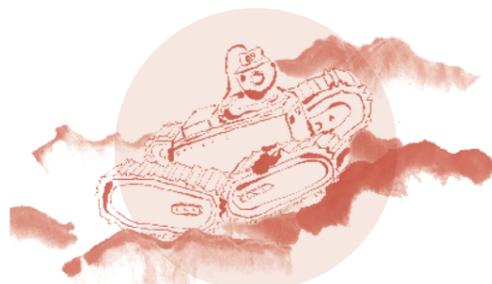
Field

コンピュータ
理工学の
フィールド



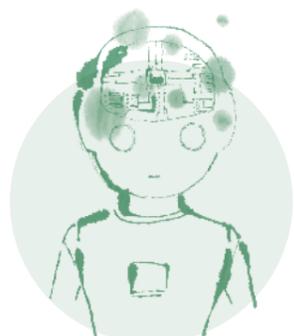
プログラミング

この分野に関するのは、
P.19「渡部 有隆 研究室」



ロボット

この分野に関するのは、
P.24「ARC-Robot」



知能システム

この分野に関するのは、
P.20「趙 強福 研究室」



医療

この分野に関するのは、
P.24「ARC-BME」



芸術

この分野に関するのは、
P.22「Michael Cohen 研究室」



ネットワーク

この分野に関するのは、
P.20「荊 雷 研究室」

組み込み機器

モデリング

経済

クラウド

音声認識

and more...

会津大学の特色

最高のコンピュータ環境

最新のコンピュータが24時間利用
可能など、国内でも随一のコン
ピュータ環境を提供しています。

▶ P.05

徹底した英語教育

国際感覚を養い、コンピュータ理工
学に必要な不可欠な英語教育を徹底
して行います。

▶ P.06

国際的な教育・研究環境

国内外問わずトップレベルの教員
達による国際的な教育・研究環境
が整っています。

▶ P.07・08

未来に開かれた扉

開学以来ほぼ100%と、高い平均
就職率を維持しています。

▶ P.27

最高の「コンピュータ環境」と 充実の「英語教育」が学びを深める

コンピュータ環境

最新のコンピュータが 24時間使用可能

学内には、3000台近いコンピュータが配置されており、授業で使用するコンピュータは3~4年ごとに新しい機種に更新しています。全てのコンピュータがインターネットに接続され、24時間利用可能な教室もあります。また、学内全域でWi-Fiも24時間利用できます。こうした充実した環境から創造的なコンピュータ・サイエンティスト、エンジニアが誕生していきます。

全国トップクラスの充実した
コンピュータ・ネットワーク環境が魅力です。



Student's Voice

奥山 直哉
Naoya Okuyama
4年生(栃木県出身)

Message

コンピュータの基礎からしっかりと学ぶことが出来ます。勉強は大変ですが、知的好奇心をくすぐられるような環境です!

Q.コンピュータ環境の特徴は?

コンピュータの台数だけでなく、UNIXやMacなどOSの種類も豊富です!また、使用できるソフトウェアの種類が多いことも魅力のひとつだと思います!

◎OSとソフトウェア

会津大学では Solaris, Linux, Windows, macOSなど様々なコンピュータ・システムを教育に提供しています。各システムで他大学には例をみない多数のソフトを用意し、学生の多様な興味に応えています。

英語教育

英語力を重視、 骨太の国際感覚を育む

コンピュータ理工学は、主として英語を基本とした学問であるため、高い英語力が必要不可欠です。そのため、会津大学では第2外国語を設けず、徹底した英語教育を行います。学生は全員、卒業論文を英語で作成・発表することが求められており、コンピュータ関連企業から注目されています。

英語は学ぶよりも慣れること。
この大学にはその環境があります。



Student's Voice

米原 渚
Nagisa Yonehara
4年生(神奈川県出身)

Message

英語はとにかく「慣れ」が大事だと思います!私は英語が苦手でしたが、この大学の環境に身を置くことで英語に対する抵抗がなくなりました!この大学での4年間は、国際性を磨くことのできるチャンスです。

Q.英語教育についての感想は?

すべて英語で行われる英語科目の授業は、とても新鮮でした。外国人の教員も多いですが、とても親身に教えてくれます!コンピュータという専門分野を英語で学べることは大きなメリットだと思います。

Professor's Voice

Ian Wilson 教授
(カナダ出身)

Message

My department helps students to communicate in English. We teach speaking, writing, listening, and reading, as well as many interesting elective courses.

We often make use of technology to help students learn English better. In the final year, we teach students how to write and present a thesis in English!

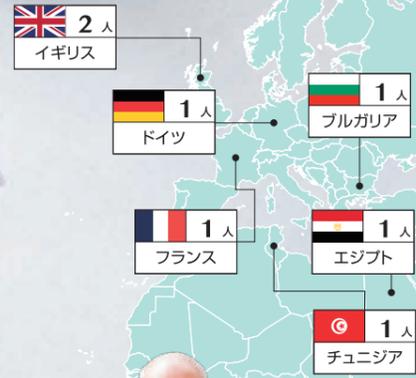
全世界から公募したトップレベルの教員達

会津大学では優秀な人材を広く国内外に求め、それぞれの専門分野における業績を厳しく審査しました。

その結果、全教員の約4割が外国人となっています。

このことは、コンピュータ理工学がグローバルに通用することの証しでもあり、会津大学のレベルの高さを示しています。

学内では日本人教員と外国人教員の共同プロジェクトにより、世界的でもトップクラスの研究が行われています。



約4割の教員が外国人教員!!



The University of Aizu Foreign Faculty

イギリス	◎ John Blake 准教授 / 語学研究センター	中国	◎ 李 鵬 准教授 / コンピュータ構築学
イギリス	◎ Allan Nicholas 准教授 / 語学研究センター	中国	◎ 荆 雷 准教授 / コンピュータネットワーク学
フランス	◎ Pierre-Alain Fayolle 准教授 / コンピュータグラフィックス学	中国	◎ 黄 捷 上級准教授 / ヒューマンインターフェース学
ドイツ	◎ Lothar M. Schmitt 教授 / 数理情報科学	中国	◎ 陳 文西 教授 / 生体情報学
ブルガリア	◎ Konstantin Markov 上級准教授 / ヒューマンインターフェース学	中国	◎ 朱 欣 上級准教授 / 生体情報学
ロシア	◎ Alexander P. Vazhenin 教授 / 活性知識工学	中国	◎ 儲 曉茗 助教 / データベースシステム学
ロシア	◎ Maxim Mozgovoy 准教授 / 活性知識工学	中国	◎ 王 軍波 准教授 / データネットワーク学
ロシア	◎ Vitaly Klyuev 教授 / ソフトウェア工学	中国	◎ 蘇 春華 准教授 / 情報セキュリティ学
ロシア	◎ Igor Lubashevskiy 教授 / 複雑系モデリング	韓国	◎ 愼 重弼 上級准教授 / パターン処理学
ロシア	◎ Irina I. Khmyrova 上級准教授 / 複雑系モデリング	韓国	◎ 白 寅天 教授 / 知的データ分析学
ロシア	◎ Maxim V. Ryzhii 准教授 / 複雑系モデリング	韓国	◎ 許 英儂 上級准教授 / 語学研究センター
ロシア	◎ Evgeny Pyshkin 上級准教授 / ソフトウェア工学	台湾	◎ 嚴 昱文 准教授 / 情報セキュリティ学
チュニジア	◎ Abderazek Ben A. 教授 / 適応システム学	ベトナム	◎ Anh T. Pham 教授 / コンピュータ通信学
エジプト	◎ Mohamed Hamada 上級准教授 / ソフトウェア工学	ベトナム	◎ Cong Thang Truong 上級准教授 / コンピュータ通信学
インド	◎ Saji N. Hameed 教授 / 環境情報科学	オーストラリア	◎ Sender Dovchin 准教授 / 語学研究センター
インド	◎ Subhash Bhalla 教授 / データベースシステム学	ニュージーランド	◎ Kim Forrester Rockell 准教授 / 語学研究センター
インド	◎ Debopriyo Roy 教授 / 語学研究センター	カナダ	◎ John Brine 教授 / 語学研究センター
中国	◎ 趙 強福 教授 / システム知能学	カナダ	◎ Ian L. Wilson 教授 / 語学研究センター
中国	◎ 劉 勇 上級准教授 / システム知能学	カナダ	◎ Jeremy Perkins 上級准教授 / 語学研究センター
中国	◎ 裴 岩 准教授 / システム知能学	アメリカ	◎ Michael Cohen 教授 / コンピュータ芸術学
中国	◎ 丁 数学 教授 / 認知科学	コロンビア	◎ Julián Villegas 准教授 / コンピュータ芸術学

会津大学の国際交流

会津大学はこれまで
19の国・地域、69校の
大学・研究機関と
交流をしています。

会津大学では、開学当初から国際化に取り組んでいます。また、海外大学との共同研究を推進し、さらに本学を会場とした国際会議も毎年開催されています。学生の国際化も一段と進み、優秀な留学生が世界中から集まる一方で、会津大学の学生も海外の理工学系大学で学んでいます。

留学へ一歩踏み出せたのは、
留学経験のある先輩方と、
大学のサポートのおかげです。

Student's Voice

添田 有佑
Yusuke Soeta
2年生(福島県出身)

もともと日本とは違う海外の文化に興味や憧れを抱いてきました。ニュージーランドを訪れ、最初は話していることがなかなか聞き取れませんが、大学での研修や、ホストファミリーと積極的に話すことで会話をスムーズに行えるようになりました。休日にはツアーで様々な場所を訪れ、ニュージーランドの雰囲気を楽しむことができました。英語だけの環境で生活し、その土地の文化に実際に触れることは、英語学習や他の学習への意欲向上に繋がると思っています。

Student's Voice

渡部 逸斗
Hayato Watanabe
3年生(山形県出身)

アメリカのローズハルマン工科大学に留学しましたが、はじめは授業の内容が聞き取れませんでした。しかし滞在中に、学生や先生と積極的にコミュニケーションを取るうちに授業も理解できるようになりました。この留学で私は自分の英語がまだまだ未熟だということに気づき、また実際に英語で話すことが英語を学ぶ上でいかに重要かということを学びました。現在は大学構内のグローバルラウンジで、各国の留学生と英語でのコミュニケーションを通して異文化理解を深めています。

海外研修

海外での学習・研究に意欲のある学生に対して、海外研修の機会を提供しサポートしています。単位認定制度も設けているため、海外の大学で単位を取得することが可能です。

短期留学・インターンシッププログラム

特徴 授業の一環として留学する 期間 2~3週間

◎派遣先

アメリカ **ローズハルマン工科大学**

U.S News & World Reportで「優れた科学技術系の教育プログラムを持つ大学」の第1位に輝いている私立の工科大学。

留学時期◎3月(3週間)

人数 / 約10名
目的 / 授業聴講、学生共同生活
奨学金 / 航空券費用、ビザ取得費用、国内交通費
滞在 / 学生寮

アメリカ **シリコンバレープログラム**

IoT(Internet of Things)、スマートフォン、ビッグデータ、クラウドなどの技術に関連したプロトタイプ開発を中心に、大学や有名企業などへの視察も行います。

留学時期◎8月(2週間)

人数 / 約10名
目的 / システム開発、大学・ICT関連企業視察、メーカースフェア参加
奨学金 / 研修費、航空券費用、国内交通費、宿泊費
滞在 / シェアハウス

ニュージーランド **ワイカト大学**

学生数13,000人のうちおよそ2,800人が留学生で、その出身国は70か国にも及びインターナショナルな環境が特徴。

留学時期◎3月(3週間)

人数 / 約8名
目的 / 語学研修
奨学金 / 航空券費用の一部
滞在 / ホームステイ

中国 **DNAプログラム**

IT教育専門の私立大学・大連東軟信息学院に留学しながら、インターンシップ体験を行います。

留学時期◎3月(2週間)

人数 / 約5名
目的 / 授業聴講、中国語講座、インターンシップ
奨学金 / 航空券費用、国内交通費
滞在 / 学生寮

中期留学プログラム

特徴 協定を締結している大学へ留学する 期間 3ヶ月~1年間

◎派遣先 海外交流大学・研究機関

スーパーグローバル大学

「心・技・体」三位一体による世界で活躍する革新的ICT人材の輩出を目指す!

本学は「心・技・体」即ち、創業・挑戦の精神、高度なICT技術、異文化への対応力を兼ね備えた人材を育成するため、潜在能力の早期発見、留学生との協調と競合、地元や海外ベンチャーでのインターンシップ等の導入を進めています。

会津大学は、文部科学省「スーパーグローバル大学創成支援」(タイプB:グローバル化牽引型)に採択されました。

*公立大学では全国で会津大学を含め2校だけの採択。(福島県内で唯一選定)

「スーパーグローバル大学」の魅力

グローバル環境の中で国際性や多様性を身に付けられます!

シリコンバレーでの研修をはじめ、留学や海外インターンシップの機会が得られます!

個性を伸ばし、やりたいことが実現できるプログラムに参加できます!



柔軟な教育プログラム

早期入学(飛び入学)

高校2年生などが、1年早く大学を受験できます。日本では7つの大学しか導入していない特徴的な制度です。平成29年度には、この制度を利用して2名の入学者の実績があります。

Student's Voice

柴山 叶
Kanau Shibayama
1年生(山梨県出身)

Q.飛び入学を受験したきっかけと魅力を教えてください。

もともとBMIに興味があり、将来はその分野での開発に携わりたいという思いがありました。コンピュータの世界の発展のスピードはとても速いと感じていて、いち早く最先端の世界に自分の身を置きたいと思ったのが早期入学試験を受験したきっかけです。人よりも先に入学するため、1年早く、より深く学べるのが一番の魅力だと思います！

コンピュータ理工学及びその関連分野において、一人ひとりの能力・適性に応じた大学教育を早期から行い、独創的な研究を担うことができる個性的な人材を育成するため、挑戦する意欲のある学生に対して、「早期入学(飛び入学)」と「5年一貫教育プログラム」の2つの制度を用意しています。

Student's Voice

穴澤 和也
Kazuya Anazawa
博士前期課程2年生(福島県出身)

Q.5年一貫プログラムにチャレンジしようと思ったきっかけは？

より早く大学院に進学し知識を深めたいと考えたこと、また、人よりも1年早く修士号を取得することができるため、将来の行動の幅が広がると思ったのがきっかけです。実際、就職活動においても、1年早く修士号を取得することが有利に働いたと感じています。プログラムに認定されるための成績要件は厳しく、その要件達成を目指したことが、より自分を高めることにつながりました。

5年一貫教育プログラム

学部+博士前期課程を計5年で修了できる制度で、プログラムA・プログラムBの2種類の課程を用意しています。

プログラム A 学部4年+博士前期課程1年

プログラムA認定者は、学部4年次に大学院の授業を10単位まで受講することができ、修得した単位を大学院で修得したものとして取り扱うことができます。

プログラム B 学部3年+博士前期課程2年

プログラムBは、学部3年修了時に学部を中途退学して大学院へ進学する「大学院早期入学(B1)」と、学部を3年間で卒業し、学士号を取得して大学院に進学する「学部早期卒業(B2)」があります。

Topics 奨学金制度

5年一貫教育プログラム(プログラムA又はプログラムB)の認定者のうち、大学院博士前期課程に進学した学生には、返還不要の奨学金を給付します。

ベンチャー体験工房(10工房)、課外プロジェクト(40プロジェクト)など多様な科目を取り揃えることで、1・2年生から学生の興味関心に柔軟に対応することができます。

課外プロジェクト

課外プロジェクトは、1年生から実習・研究に参加し、研究テーマを選択する授業です。もちろん、1年生から本格的な研究を行うことは難しいため、特別な知識・技能がなくともプロジェクトに取り組めるようデザインされています。また、この授業をきっかけとして1年生のうちから研究室を訪れ、学習・研究へのアドバイスを求めるなど、先生や先輩方との交流を深めることができます。



コンピュータを使った音と映像のコンテンツ制作

西村 憲 上級准教授

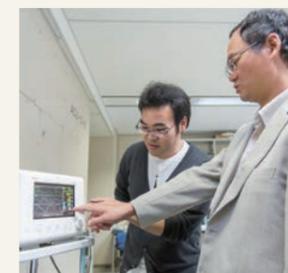


本課外プロジェクトではコンピュータを使った映像・音楽といったコンテンツの制作について学びます。学生同士でいくつかのグループを形成し、さまざまなツールを用いて、3次元CG、2次元CG、Flash、MIDI、実写ムービー等のコンテンツを、学生が自主的に企画から制作まで行います。

CATEGORY 競技用ロボットの開発など全40プロジェクト

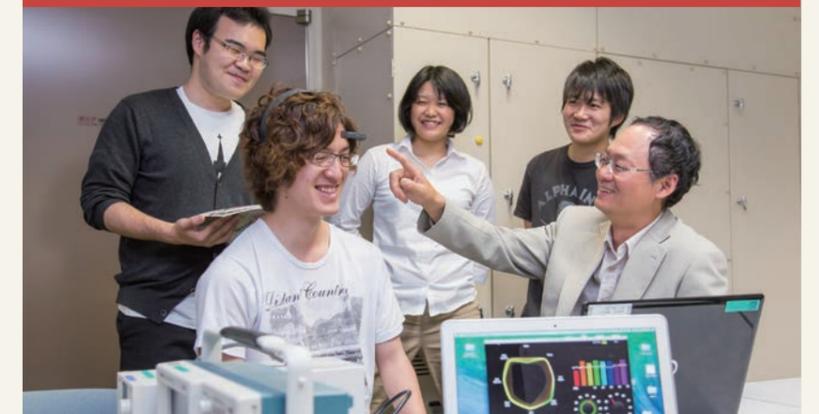
ベンチャー体験工房

ベンチャー体験工房は、昨今、実践的な教育手法として注目されているPBL(Project Based Learning:プロジェクト形式の課題解決型学習)を取り入れた授業です。大学や地域、企業の課題を見つけ、チームで一つの開発テーマに取り組み、実行します。また、企業の技術者から直接指導を受け、ベンチャー創業活動や産業界での実務に近い新製品開発などを疑似体験します。



健康管理プラットフォーム「夢護」の構築

陳 文西 教授



この授業では、生体信号の計測や解析に重点を置きながら、学生がそれぞれ興味をもった分野に取り組むことができます。「脳波の測定と解析アプリケーションの開発」など各自でテーマを設定し、先生とTA*にアドバイスを求めながら、提起された問題の解決を試みます。学生はこの授業を通して工学を中心に広い知識や技術を身に付け、問題発見力、解決力や想像力を育くむことができます。

*TA(Teaching Assistant)大学院生による授業補助。先輩が皆さんの学習をサポートします。

CATEGORY ベンチャー基本コース各論・II/ベンチャー体験工房1~10

各種大会&地域連携・貢献活動

外部大会への参加と大会主催

コンピュータ専門の大学である会津大学では、充実した環境によって育まれた知識・技術の力を世界の舞台上で試すため積極的に外部のコンテストや大会に挑戦しています。

また、全国の高校生等を対象とした大会「パソコン甲子園」を主催しています。

「ACM 国際大学対抗プログラミングコンテスト(ACM-ICPC)」への参加

世界の著名な大学がコンピュータ分野での頭脳を競うACM国際大学対抗プログラミングコンテスト(ICPC)。会津大学チームは毎年国内予選を突破しアジア地区大会に進出しており、世界大会出場を目指して活動しています。これまでに、日本、台湾、タイ、シンガポール、マレーシアなど8ヶ国で開催されたアジア地区大会に出場しており、ACM-ICPC世界大会には、2017年に2年連続3回目の出場を果たし、入賞を取めました。



ACM-ICPC世界大会2017ラビッドシティ(アメリカ)
(世界133大学中56位タイで8年ぶり2度目の入賞を果たした。)



ACM-ICPC世界大会2016ブーケット 77位
(世界102か国2736大学から勝ち抜いた128大学が出場)

※詳しくはHPをご覧ください。 <http://www.u-aizu.ac.jp/circles/acpc/>

全国高等学校パソコンコンクール パソコン甲子園の開催

全国の高校生及び高等専門学校生が情報処理技術のアイデアと表現力、プログラミング能力等を競い合う大会として、会津大学を会場に平成15年度から開催しています。現在まで延べ20,250名の参加があり、成績優秀者には会津大学推薦入学受験資格が付与され、多くの生徒が入学しています。特にIT企業からの期待も高く、首都圏や地元の多くの企業から協賛をいただいています。



競技部門

- ①プログラミング部門
- ②モバイル部門 テーマ「友と学ぶ」(2017年大会)
- ③いちまいの絵CG部門 テーマ「友と学ぶ」(2017年大会)

プログラミング問題のオンライン採点システム「Aizu Online Judge(AOJ)」の開発

Aizu Online Judgeは、提出されたプログラムの正誤をオンラインで自動判定するシステムとして2004年に構築されました。様々なレベルに合わせた問題でプログラミングを練習できることから、プログラミングを学ぶ全国の中高校生、大学生のスキルアップに役立てられています。2009年の一般公開以来、世界中から約30,000人のユーザ登録があります。



※詳しくはHPをご覧ください。
Aizu Online Judge(AOJ)
<http://judge.u-aizu.ac.jp/onlinejudge/>

AIZU
ONLINE
JUDGE

地域連携・貢献活動

会津大学は、建学精神としての基本理念の1つに「福島県の産業・文化への貢献」を掲げ、開学以来、地域貢献活動の推進に努めています。地域産業との交流は活発で、地元企業とともに会津大学の研究・技術を核とした新産業の創出を目指すための取り組みを行っています。また、生涯学習の講座を開催するなど、地域の活性化のために活動を進めています。

産学イノベーションセンター(UBIC)

会津大学では、大学の枠を超えた産学連携の繋ぎ「ゲートウェイ」となる「会津大学産学イノベーションセンター(UBIC)」を設置しており、本学の研究や教育の成果を産業界や地域に繋ぐ窓口として、イノベーションの創出、地域社会との協業などに取り組んでいます。



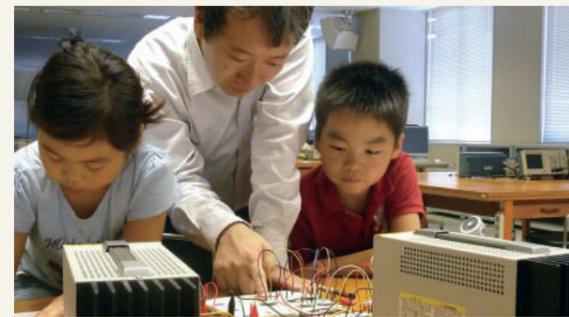
※会津大学産学イノベーションセンター(UBIC)



※新技術説明会の様子

公開講座

大学で行われている研究活動・研究内容を広く一般に公開し、地域の人々に本学への理解を深めてもらうとともに、生涯学習や中高生等の教育・学習を支援することを目的に実施しています。



※詳しくはHPをご覧ください。
<http://www.u-aizu.ac.jp/public/openclass/>

出前講義

県内外の高校等からの要望に応じて本学教員を派遣する「出前講義」も実施しています。高校等の進路指導等にぜひご利用ください。



出前講義
受付窓口

学生課学生募集係 ☎0242-37-2723

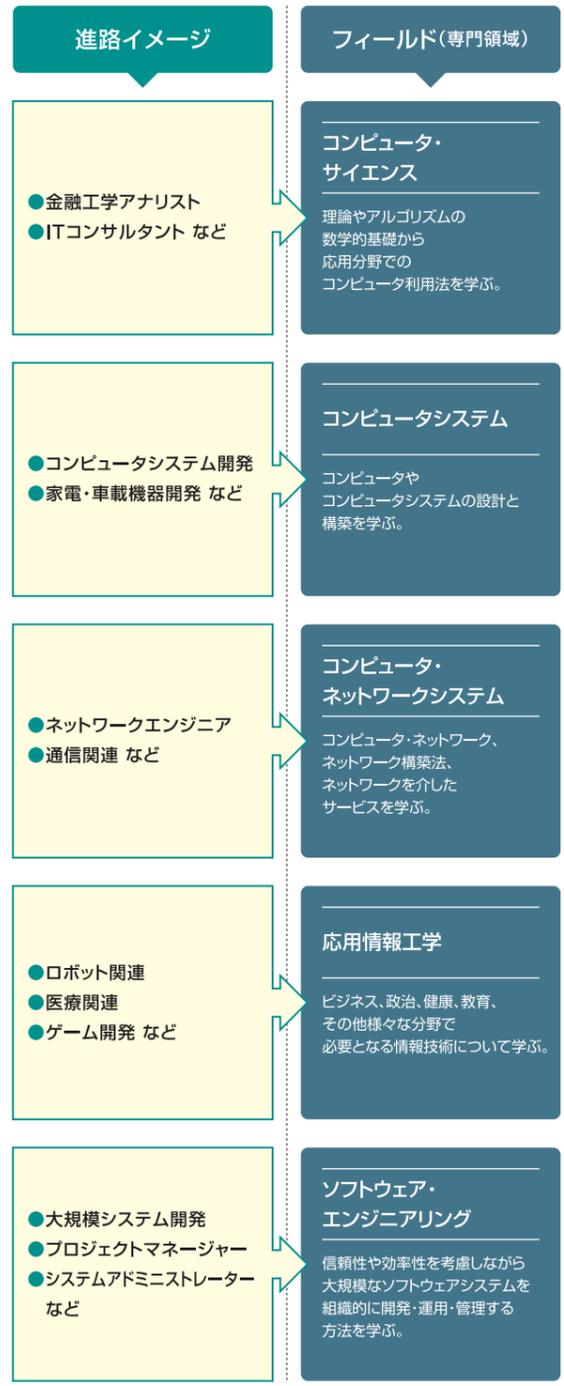
E-mail / admission@u-aizu.ac.jp



希望の進路を実現する 5フィールドのカリキュラム

会津大学では5フィールド(専門領域)のカリキュラムを導入しています。「コンピュータの基本原理を知りたい」「コンピュータを設計してみたい」「インターネットの仕組みを知りたい」「ロボットや医療分野に興味がある」「大規模なシステム開発を行いたい」など、多様な好奇心に各フィールドが対応します。これにより、各自の興味や将来の進路に合わせて、独自のカリキュラムを組み立てていくことが可能になり、希望の進路の実現へと直結します。しかし、最初からすべてが決まってしまうわけではありません。履修アドバイザーや卒業論文指導教員の指導のもと、途中でフィールドを変更してもかまいません。会津大学は、あなたの才能をより自然に、より大きく伸ばすため、柔軟な対応を行います。

どんな将来の進路を希望しますか?



入学

5年一貫教育プログラム

学部		大学院	
1年生	2年生	1年生	2年生
専門基礎科目 / コンピュータの基礎を学びます。 <input type="checkbox"/> 数学関連科目 <input type="checkbox"/> 自然科学関連科目 <input type="checkbox"/> コンピュータ基礎関連科目 <input type="checkbox"/> プログラミング関連科目 <input type="checkbox"/> コンピュータ理工学基礎関連科目 教養科目 / 豊かな人間性を養い、心身を鍛えます。 <input type="checkbox"/> 人文・社会 <input type="checkbox"/> 体育実技		博士前期課程 1年生	
外国語科目 / コンピュータ理工学に役立つ実践的な英語を学びます。		博士前期課程 2年生	
総合演習 / 様々な科目の内容を含んだ演習を中心に行います。		論文のための研究 修士論文を作成するための研究を行います。	
キャリアデザイン I 将来設計について学びます。		セミナー科目 専門を超えた広い視野を獲得します。	
卒業論文の指導教員決定		ソフトウェア開発アリーナ 問題解決能力を高めます。	
卒業論文 4年間の学びの集大成を英語で論文にまとめます。 卒業論文中間発表会 / 卒業論文発表会		修士論文発表会	
教職科目 / 教員を目指す学生が履修します。 ※教員免許取得希望者のみ		卒業 (就職または博士前期課程へ進学)	
教職科目 ●取得できる教員免許 中学校専修(数学) / 高等学校専修(数学・情報)		修了 (就職または博士後期課程へ進学)	
プログラムA (学部4年 + 博士前期課程1年)		博士前期課程 1年生	
1年生	2年生	3年生	4年生
プログラムB (学部3年 + 博士前期課程2年)		修了	
1年生	2年生	3年生	3年生修了時に大学院へ
プログラムA (学部4年 + 博士前期課程1年)		博士前期課程 1年生	
1年生	2年生	3年生	4年生
プログラムB (学部3年 + 博士前期課程2年)		博士前期課程 2年生	
1年生	2年生	3年生	4年生

※5年一貫教育プログラム: 大学3年生から博士前期課程に進学すること、又は博士前期課程を1年で修了することが可能な教育プログラムです。
 ※大学間単位互換制度について: 会津大学を含めた県内15の大学・短期大学・工業高等専門学校間の協定により、他大学などで修得した単位を会津大学で修得した単位として認定することが可能です。
 ※学部2年生から3年生への進級にあたっては、修得単位数及びTOEICの成績に関して要件が定められています。

専門基礎科目

基礎を身に付ける

専門基礎科目は、数学関連科目、自然科学関連科目、コンピュータ基礎関連科目、プログラミング関連科目、コンピュータ理工学基礎関連科目の5つのカテゴリに分かれています。これらの科目では、コンピュータを学ぶための基礎的な内容を学習します。



プログラミング入門

◎北里 宏平 准教授 ほか

PICK UP

会津大学の新入生の中には、大学に入ってから初めてプログラミングを学ぶ学生も少なくありません。この授業では、プログラミング言語として一番ポピュラーなC言語を初歩からじっくり学び、プログラミングの概念や手法を習得します。

プログラミングの楽しさを感じてもらおうことを目標としており、教員とTAによる密な指導がなされています。

新入生を対象としたこの講義では、本学のカリキュラムや進路に関する事項を学ぶとともに、学内外のコンピュータに関する様々な分野の専門家から話を聞くことで、コンピュータ理工学の研究内容とそれを学ぶ意義を理解することが出来ます。

コンピュータ理工学の可能性を多方面からの知識を吸収することで、今後の進路設計に役立つことが出来ます。



コンピュータ理工学のすすめ

◎岡 隆一 学長 ほか

PICK UP

CATEGORY

数学関連科目

- 線形代数Ⅱ
- 微積分Ⅱ
- フーリエ解析
- 複素関数論
- 確率統計学
- 数理論理学
- 位相幾何学概論
- 応用幾何とトポロジー
- 応用代数

自然科学関連科目

- 力学
- 電磁気学
- 量子力学
- 半導体デバイス
- 熱・統計力学
- オプトエレクトロニクス入門

コンピュータ基礎関連科目

- コンピュータリテラシー
- コンピュータ理工学のすすめ
- コンピュータシステム概論
- 情報セキュリティ
- 情報倫理
- マルチメディアシステム概論
- コンピュータネットワーク概論
- 創造力開発スタジオ
- コンピュータ理工学演習Ⅰ・Ⅱ
- 情報と職業
- システム開発とプロジェクトマネジメントの基礎

プログラミング関連科目

- プログラミング入門
- プログラミングC
- プログラミングJAVAⅠ
- プログラミングJAVAⅡ
- プログラミングC++
- コンピュータ言語論

コンピュータ理工学基礎関連科目

- アルゴリズムとデータ構造Ⅰ
- 離散系論
- 論理回路設計論
- オペレーティングシステム論
- オートマトンと言語理論
- データマネジメント概論
- アルゴリズムとデータ構造Ⅱ
- 情報理論と圧縮
- コンピュータアーキテクチャ論
- 言語処理系論
- 数値解析
- ソフトウェア工学概論

総合演習 2018年度新規開講

総合力を身に付ける

特定の科目に偏らず、様々な科目の内容を含んだ演習を中心に授業を行います。コンピュータシステムやソフトウェアに関する知識や技術を実践を通して身に付けます。

CATEGORY

総合演習科目

- システム総合演習Ⅰ・Ⅱ
- ソフトウェア総合演習Ⅰ・Ⅱ

専門科目

専門性を深める

専門科目では、コンピュータの専門家となるために必須の知識を学びます。これらの技術を習得することで初めて、コンピュータ科学者、技術者として自信がつかってきます。専門科目には、コンピュータシステム関連科目、コンピュータネットワーク関連科目、アプリケーション関連科目、ソフトウェアエンジニアリング関連科目などがあります。



論理回路設計特論

◎齋藤 寛 上級准教授 ほか

PICK UP

コンピュータの中に含まれる中央処理装置(CPU)といったデジタル集積回路の設計のなかに、CPUで実現したい機能を論理(0と1)で設計する論理設計というものが有ります。

論理回路設計特論では、実際の設計で使われるようなハードウェア記述言語や設計支援ツールの成り立ち、および使い方を学びます。

CATEGORY

コンピュータシステム関連科目

- 電子回路
- 組み込みシステム
- 並列コンピュータシステム
- VLSI設計技術
- 論理回路設計特論

コンピュータネットワーク関連科目

- コンピュータ通信とネットワーク
- ネットワーク構築学
- データ通信工学
- ネットワーク性能解析論

アプリケーション関連科目

- 人工知能
- コンピュータグラフィックス論
- 画像処理論
- ロボット工学と自動制御
- ヒューマンインターフェイスと仮想現実
- 信号処理と線形システム
- 音響音声処理論
- ビジュアルコンピューティングのための幾何学
- 情報検索と自然言語処理

ソフトウェアエンジニアリング関連科目

- ウェブエンジニアリング
- ソフトウェアスタジオ
- ソフトウェア工学特論
- ビッグデータエンジニアリング
- 分散コンピューティング
- データベースシステム論



※科目は変更となる場合があります。

Student's Voice



初めてのことばかりですが、楽しく学んでいます。

普通高校出身なので、大学に入ってから初めてプログラミングを学びました。初めて覚えることが多く試行錯誤の毎日ですが、プログラムが上手く起動したときは、達成感があります!

尾崎 火俊
1年生(茨城県出身) Kashun Ozaki



先生がとてもフレンドリーで、英語が楽しく学べます!

高校までは英語を話すよりも書くことが多かったですが、大学の授業では話す機会が多く、とてもタメになります!ペアを作って英語でディベートする課題もあり、とても楽しかったです。

伊藤 美月
2年生(福島県出身) Mizuki Ito

Student's Voice



学んだ知識を、より実践的な技術へと発展させてくれます。

論理回路設計特論では出される課題は多いですが、主体的に授業を受けることでより多くの知識を身に付けることができている。

上村 慎太郎
3年生(三重県出身) Shintaro Nemura



専攻外の授業も履修できるので良い刺激になります!

私は、応用情報工学を専攻しています。幅広い分野について学ぶことができるので、必ず興味のある分野を見つけることができます!

岩淵 夏季
4年生(岩手県出身) Natsumi Iwabuchi

研究室紹介

データベースシステム学講座

Student's Voice
優しくて頼りがいのある先輩ばかりです！プログラミングに興味のある方は、オープンキャンパスの際に是非この研究室を見学してみてください！

大量のデータから有益な知識を発見する技術をデータマイニングといいます。データベースシステム学講座では、知識を発見するためのアルゴリズムの開発から、知識を生成・管理するためのプログラミング言語、クエリ言語、可視化インタフェースの開発まで、幅広い研究を行っています。また、プログラミングや情報処理の教育活動にも力を入れ、技術者や学生を支援するオンラインジャッジシステムやエラーニングシステムを開発・運用しています。データマイニングは、私たちの生活の様々な場面における予測・提案・洞察に応用することができます。例えば、人々の行動履歴は、販売の予測やWeb広告の提案などに利用することができます。学習履歴は、より高度な教育システムの構築に役立つでしょう。また、人間がより簡単に知識を生成・発見することができるプログラミング言語やインタフェースの技術によって、より多くの人が情報資源の生成と共有に携わることができるようになります。



山口 忠正
Tadamasa Yamaguchi
博士前期課程1年生(福島県出身)

渡部 有隆 上級准教授(福島県出身)
Yutaka Watanobe
会津大学コンピュータ多媒体工学研究室准教授

◎本研究室出身者の主な就職先or職種 / Web関連企業

コンピュータ構築学講座

Student's Voice
学年を超えて仲が良く、売店や学食と一緒にいくことも多いです。齋藤先生は、学生一人一人のことを考えて熱心に指導してくれるので、とてもためになります！

コンピュータの中で計算の中心となるのは、プロセッサ(または中央処理装置)と呼ばれるものです。プロセッサは、デジタル集積回路の一つです。私たちの研究室では、デジタル集積回路の高速化、低消費電力化、設計容易化を目的とした設計技術の研究を行っています。デジタル集積回路における消費電力量は、動作時間と消費電力によって決まります。高速化によって動作時間が短くなり、低消費電力化によって消費電力を抑えることができれば、消費電力量が下がります。また、バッテリー駆動のコンピュータの場合、バッテリーが長持ちします。



浦川 大貴
Taiki Urakawa
博士前期課程2年生(宮城県出身)

齋藤 寛 上級准教授(福島県出身)
Hiroshi Saito
会津大学コンピュータ工学部卒業
東京大学大学院工学系研究科先端工学専攻専攻

◎本研究室出身者の主な就職先or職種 / 半導体メーカー・組込システム関連企業

会津大学にはコンピュータ・サイエンス部門、コンピュータ工学部門、情報システム学部門、文化研究センター、語学研究センターが、大学院にはコンピュータ・情報システム学専攻、情報技術・プロジェクトマネジメント専攻があり、優秀な教員がそれぞれの研究に打ち込んでいます。また、特任教授として企業や他大学からも外部講師を積極的に招聘して、研究の深化を図っています。

システム知能学講座

Student's Voice
この研究室では、学生が自由に研究することができますが、その代わり主体性が求められます。国際学会に論文を投稿するなど貴重な経験を積むことができています！

将来のコンピュータ像を思い描いたとき、その答えの中に必ず「コンピュータ自身が知的になる」というキーワードが含まれます。私たちの研究室では、「機械学習」をコアとしています。機械学習は、学習機能をコンピュータで実現する理論と技術で、人工知能の基礎となります。私たちは、学習メカニズムを解明し、それをコンピュータで実現するだけでなく、これで得られた知見を基に、画像認識、文書分類、センサーデータ解析などの応用研究も行っています。それらの研究成果により、さまざまな現実問題をより賢く解決することができ、例えば、文書分類については、メールや特許等の文書を分類し、迷惑メールの自動削除や研究テーマの選定などに活用することができます。



橋本 雅人
Masato Hashimoto
博士前期課程2年(神奈川県出身)

趙 強福 教授(中国出身)
Q. Zhao
東北大学工学研究科電子工学専攻博士後期課程修了

◎本研究室出身者の主な就職先or職種 / IT関連企業・警備会社等(画像処理・認識)・証券・金融関連企業(データ分類・解析)

コンピュータネットワーク学講座

Student's Voice
ロボット制御に興味があり、この研究室を希望しました。先輩が良く相談に乗ってくれ、風通しの良いゼミです。荊雷先生は、優しくアドバイスをくれるので、とても研究しやすい環境です！

私たちが研究対象としているウェアラブルコンピュータとは、その名の通り「身につけて持ち歩くことの出来るコンピュータ」を指します。本研究室が開発した指輪型入力デバイス(Wonde Ring)を装着すれば、スマートフォンや家電、ロボットなどを指一本で制御することができます。またこのデバイスにより、日常動作や手話の動きを記録し、健康状態の確認や遠隔コミュニケーションを可能とする高齢者や障害者向けの生活支援アプリケーションの研究開発も同時に行っています。ウェアラブルコンピュータは、私たちの生活をより快適・便利にしてくれる次世代のコンピュータと言えます。もし興味があれば、あなたも指一本でガンダムやマクロスを操縦してみませんか。



鈴木 泰祐
Yasuhiro Suzuki
4年生(福島県出身)

荊 雷 准教授(中国出身)
L. Jing
会津大学コンピュータ多媒体工学研究室准教授

◎本研究室出身者の主な就職先or職種 / 電機メーカー・IT関連企業

研究室紹介

環境情報科学講座

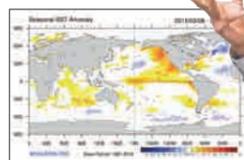
Student's Voice

研究室の仲間は、みんな真面目で、熱心に研究に取り組んでいるため、いつも刺激を受けています！フレッシュな後輩が入ってくるのを楽しみに待っています！



井上 雅貴
Masataka Inoue
博士前期課程2年生(福島県出身)

私たちはコンピュータシミュレーションを用いた複雑系を研究しています。複雑系の一例として、右下のイメージは太平洋において観測された海水温の異常な上昇を示しています。エル・ニーニョ現象として知られるこの海水温上昇は、アジア全域を含む世界規模での気候変動を引き起こします。私たちは高度なコンピュータ処理技術を用いることにより、海流、強風・豪雨やその他の興味深い自然現象を引き起こす原因の解明を目指しています。



Saji N. Hameed 教授
(インド出身)
Atmospheric Sciences, Indian Institute of Science, Bangalore, India

◎本研究室出身者の主な就職先or職種 / システムエンジニア・ソフトウェアエンジニア

活性知識工学講座

Student's Voice

アットホームな雰囲気でも仲間が良いのが特徴です。ゼミは真面目に、遊ぶときはもっと真面目に取り組むメリハリのある研究室です！



新井 雅裕
Masahiro Arai
博士前期課程2年生(静岡県出身)

活性知識工学講座では、情報に目的や意味を付与した知識として記録するための言語やデータ構造と、それらの知識を人が簡単に探し出し、再利用できる技術について研究しています。人がコンピュータにしてほしいことがある場合、ソフトウェアを介することで、目的や意思を伝えることが出来ます。コンピュータからの回答を伝える場合も同様です。そのためには、情報を保存する際、意味や目的毎にまとめて整理するなどの工夫が必要で、そうすることで必要な情報を必要な時に正確に取り出すことができます。これらをより発展させることで、人とコンピュータの関わりをより円滑にし、人の能力を最大限に発揮することが可能となります。

具体的には、ノウハウや知恵を次世代へ伝えたりそれらを活用したりする賢く人に優しいソフトウェアなどの研究開発を行っています。



吉岡 廉太郎 上級准教授(東京都出身)
Rentaro Yoshioka
会津大学コンピュータ理工学研究科

◎本研究室出身者の主な就職先or職種 / システムエンジニア・ソフトウェアエンジニア

コンピュータ芸術学講座

Student's Voice

VRに興味があり、この研究室を希望しました。留学生が多く、国際性を育むことができるのもこの研究室の魅力だと思います！



秋山 真範
Masanori Akiyama
3年生(静岡県出身)

映像や音楽、センサーなどあらゆるモノを組み合わせた総合メディアをマルチメディアインタラクションと言います。コンピュータ芸術学講座のSpatial Mediaグループは、3Dグラフィックス、パノラマイメージ、3Dサウンド、コンピュータミュージック、遠隔会議、デジタル印刷、ハイパーメディア、電子出版、モバイルコンピューティング、VR & AR(仮想現実&拡張現実)などを含む高性能のマルチメディアインターフェイスに関する研究を行っています。具体例を挙げると、聴覚、視覚、触覚、マルチモーダルインタラクションのインターフェイス開発に取り組んでおり、中でも、オンライン(ネットワーク)双方向性(入出力)を備えた独創的なアプリケーション開発に力を入れています。



Michael Cohen 教授
(アメリカ出身)
Electrical Engineering and Computer Science, Northwestern University, Illinois, USA

◎本研究室出身者の主な就職先or職種 / システムエンジニア・ソフトウェアエンジニア

研究室一覧(一部抜粋)

- ◎数学物理学基礎講座群(数学A講座) / 渡部 俊明 教授
- ◎数学物理学基礎講座群(数学A講座) / 前田 多可雄 上級准教授
- ◎数学物理学基礎講座群(数学A講座) / 土屋 貴裕 准教授
- ◎数学物理学基礎講座群(数学B講座) / 浅井 和人 上級准教授
- ◎数学物理学基礎講座群(数学B講座) / 渡部 繁 上級准教授
- ◎数学物理学基礎講座群(数学B講座) / 木原 浩 上級准教授
- ◎数学物理学基礎講座群(物理学講座) / 本間 道雄 教授
- ◎数学物理学基礎講座群(物理学講座) / 藤津 明 上級准教授
- ◎数学物理学基礎講座群(物理学講座) / 清水 克多郎 上級准教授
- ◎数学物理学基礎講座群(物理学講座) / 山上 雅之 上級准教授
- ◎数理情報科学講座 / ローター シュミット 教授
- ◎数理情報科学講座 / 浅井 信吉 上級准教授
- ◎情報セキュリティ学講座 / 中村 章人 上級准教授
- ◎情報セキュリティ学講座 / 渡邊 隆大 上級准教授
- ◎情報セキュリティ学講座 / イエン ニール コウウェン 准教授
- ◎情報セキュリティ学講座 / 蘇 春華 准教授
- ◎システム解析学講座 / 森 和好 教授
- ◎システム知能学講座 / 趙 強福 教授
- ◎システム知能学講座 / 劉 勇 上級准教授
- ◎システム知能学講座 / 裴 岩 准教授
- ◎認知科学講座 / 丁 数学 教授
- ◎認知科学講座 / 鈴木 大郎 上級准教授
- ◎複雑系モデリング講座 / イゴール ルバシェフスキー 教授
- ◎複雑系モデリング講座 / リナ キミロバ 上級准教授
- ◎複雑系モデリング講座 / マキシム リズィー 准教授
- ◎環境情報科学講座 / サジ ハミード 教授
- ◎環境情報科学講座 / 三瓶 岳昭 准教授
- ◎コンピュータ構築学講座 / 宮崎 敏明 教授
- ◎コンピュータ構築学講座 / 齋藤 寛 上級准教授
- ◎コンピュータ構築学講座 / 李 翀 准教授
- ◎LSI設計学講座 / 東原 恒夫 教授
- ◎LSI設計学講座 / 小平 行秀 上級准教授
- ◎LSI設計学講座 / 中島 有 助手
- ◎適応システム学講座 / アブデラセク ベン アブダラ 教授
- ◎適応システム学講座 / 山本 祐市 准教授
- ◎分散並行処理学講座 / 中里 直人 上級准教授
- ◎分散並行処理学講座 / 大井 仁 准教授
- ◎分散並行処理学講座 / 松本 和也 准教授
- ◎データネットワーク学講座 / 大津山 公平 准教授
- ◎データネットワーク学講座 / 王 軍波 准教授
- ◎コンピュータネットワーク学講座 / 程 子学 教授
- ◎コンピュータネットワーク学講座 / 黒川 弘国 上級准教授
- ◎コンピュータネットワーク学講座 / 前 雷 准教授
- ◎コンピュータ通信学講座 / アン トゥアン ファム 教授
- ◎コンピュータ通信学講座 / コン タン チョオン 上級准教授
- ◎コンピュータ通信学講座 / 同 軍 助教
- ◎組込みシステム学講座 / 北道 淳司 教授
- ◎組込みシステム学講座 / 富岡 洋一 准教授
- ◎ロボット工学講座 / 成瀬 維太郎 教授
- ◎ロボット工学講座 / 矢口 勇一 准教授
- ◎コンピュータ芸術学講座 / マイケル コーエン 教授
- ◎コンピュータ芸術学講座 / 西村 憲 上級准教授
- ◎コンピュータ芸術学講座 / ジュリアン ヴィジェガス 准教授
- ◎パターン処理学講座 / 横 重昭 上級准教授
- ◎パターン処理学講座 / 平田 成 上級准教授
- ◎ヒューマンインターフェイス学講座 / 杉山 雅英 教授
- ◎ヒューマンインターフェイス学講座 / コンスタンティン マルコフ 上級准教授
- ◎ヒューマンインターフェイス学講座 / 黄 捷 上級准教授
- ◎コンピュータグラフィックス学講座 / 高橋 成雄 教授
- ◎コンピュータグラフィックス学講座 / ビエール アラン ファヨール 准教授
- ◎コンピュータグラフィックス学講座 / 西郷 陽平 准教授
- ◎生物情報学講座 / 陳 文西 教授
- ◎生物情報学講座 / 朱 欣 上級准教授
- ◎生物情報学講座 / 久田 泰広 准教授
- ◎データベースシステム学講座 / サバシュ バラー 教授
- ◎データベースシステム学講座 / 渡部 有隆 上級准教授
- ◎データベースシステム学講座 / ウォンミンギョ チュー 助教
- ◎活性知識工学講座 / アレクサンダー ヴァジェニョ 教授
- ◎活性知識工学講座 / 吉岡 廉太郎 上級准教授
- ◎活性知識工学講座 / マキシム モズゴヴォイ 准教授
- ◎知的データ分析学講座 / 白 寅天 教授
- ◎知的データ分析学講座 / 大藤 建太 准教授
- ◎ソフトウェア工学講座 / ヴィクトリー クリュエフ 教授
- ◎ソフトウェア工学講座 / モハメド ハマダ 上級准教授
- ◎ソフトウェア工学講座 / エフゲニー・ピシキン 上級准教授
- ◎宇宙惑星情報学講座 / 出村 裕英 教授
- ◎宇宙惑星情報学講座 / 小川 佳子 上級准教授
- ◎宇宙惑星情報学講座 / 本田 親寿 准教授
- ◎宇宙惑星情報学講座 / 北里 宏平 准教授



※コンピュータグラフィックス学講座 / ビエール アラン ファヨール 准教授

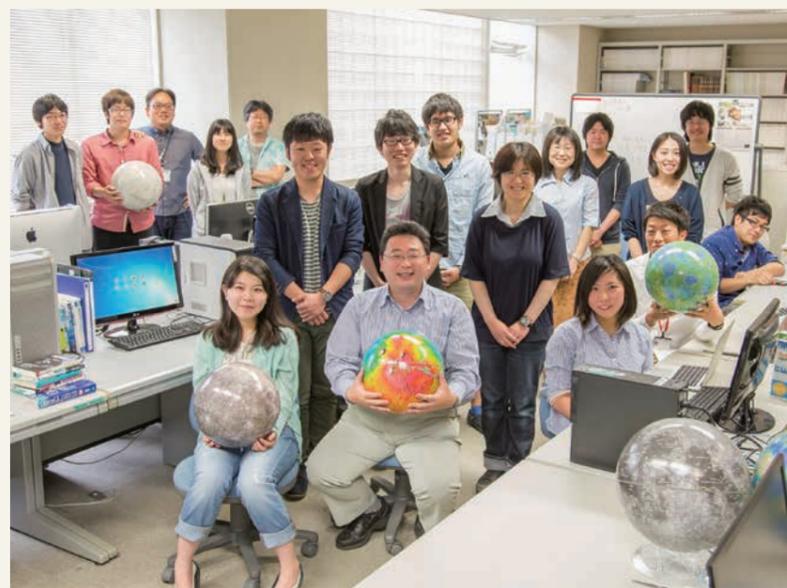
先端情報科学研究センター CAIST

CAIST(カリスト)は、コンピュータ工学をベースにした先端研究を外部機関と連携して行う組織として、2009年4月に発足しました。現在、重点研究分野として、宇宙情報科学クラスター、ロボット情報工学クラスター、生体情報学クラスター、クラウドクラスター、並列計算科学クラスターの5つの研究チームが設置され、多数の学生が参加するプロジェクトを推進しています。

会津大学には、まず最先端の研究成果(トップ)に触れてみて、そうした豊かな成果に到達するにはどのような基礎を学んだらよいか考える(ダウン)、トップダウン教育と呼ぶポリシーがあります。他機関との共同プロジェクトを通じて世界最先端の研究の世界に飛び込んだ学生は、ソフトウェアというものづくり等を通じて、みな急速な成長を遂げています。このように、CAISTは、社会のニーズにダイレクトにつながる研究の成果による地域の振興と新産業の創出を目指しています。

宇宙情報科学クラスター(ARC*-Space:アーク・スペース) ※Aizu Research Cluster

日本の深宇宙探査プロジェクトである、小惑星探査機「はやぶさ」「はやぶさ2」、月探査機「かぐや」などに参画し、コンピュータ工学専門の大学という本学の特徴を最大限に活かして月惑星探査データの解析手法ならびに搭載観測機器開発の研究を進めています。本学の先進性を活かした地理情報システム(GIS)などのソフトウェア・解析ノウハウの供給拠点として、日本の宇宙開発に貢献しています。また、実践教育という観点で、異分野研究者との共同研究に指導学生を参画させており、いわゆるプロジェクトチーム開発の経験を積んだ人材を育成しています。



Student's Voice



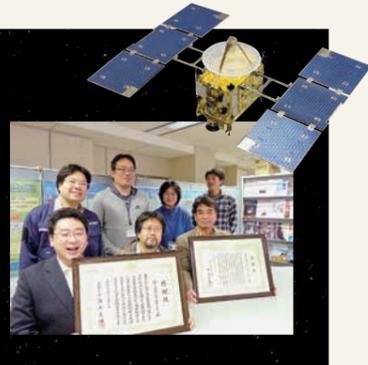
須古 健太郎
Kentaro Suko
4年生(北海道出身)



◎「はやぶさ」から「はやぶさ2」へ

小惑星に由来する物質を地球に持ち帰った世界初の快挙を称え、はやぶさプロジェクト(JAXA)及び約120の企業・大学等から構成された支援チームに、宇宙開発担当、文部科学相から感謝状が贈呈されました。運用当時は学生を含め、当番制で管制室に詰め、形状モデルの研究以外にも貢献しました。その後、「はやぶさ」だけでなく例えば月周回衛星「かぐや」データの可視化技術や地理情報システム等の開発研究も活発に行われています。

「はやぶさ」後継機の「はやぶさ2」にも、CAIST/ARC-Space教員とその指導学生が参加しています。小惑星ランデブー等の最前線で一緒に研究しようという野心的な学生を歓迎します。



ロボット情報工学クラスター(ARC-Robot:アーク・ロボット)

ロボット情報工学クラスターの目的は、会津大学が強みとして持つ情報処理技術をロボットに適用し、さらに進化させることにより、ロボット工学を発展させることです。そして開発された技術を産業界に提供することにより社会に貢献していきます。例えば、画像からの3次元復元システムを遠隔操作ロボットに適用することによって、離れていながらも臨場感を持ってロボットを操作することが可能になります。一方、ロボットの開発においてはソフトウェアの占める割合が大きいです。それをミドルウェアと呼ばれるソフトウェアを使って標準化することによって、様々なロボット、計算機、OSで再利用できるように使えるようにしていきます。



Student's Voice



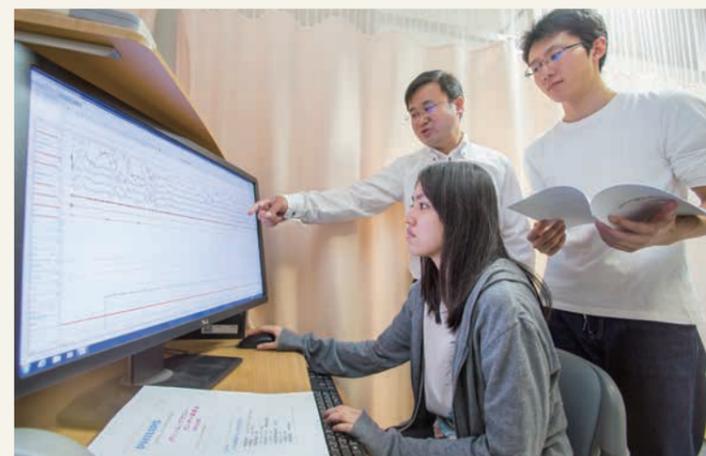
松本 拓
Taku Matsumoto
博士前期課程2年生(福島県出身)



生体情報学クラスター(ARC-BME:アーク・ビーエムイー) ※Biomedical Engineering

ARC-BMEは、異なる分野の研究者・専門家を結集し、医療と工学・情報科学など多領域に跨る学際間の研究開発を行い、要素技術の蓄積と研究成果の製品化を通じて、社会への利益還元と同時に、次世代の人材育成と新産業の創出を目指しています。

無拘束睡眠モニタリングシステム「夢護」(Umemory)では、睡眠時に枕またはマットの下に置いたセンサーにより心拍数や呼吸数、体動を計測し、インターネットを通じて生体データを自動的に収集・解析することで、寝ながらして日頃の健康状態変化の把握、睡眠関連疾患や不整脈の早期検知を可能にします。さらに、心臓性突然死発症の予知、リアルタイムモニタリング、治療と予後に関する臨床応用を目標としています。



Student's Voice



朝妻 健人
Kento Asatsuma
博士前期課程2年生(茨城県出身)



大学院 コンピュータ理工学研究科

会津大学大学院は、国際的に貢献できる先駆的な学術教育研究の場として、1997年(平成9年)4月に設置されました。本学大学院の多様な教授陣と優れた教育環境の中、国内の産業界からの提言も取り入れ、科目の多様化や創造性のある人材育成を目指しています。グローバル環境における問題解決能力を養うため、授業は全て英語で行われています。



4学期制(クォーターシステム)

科目の多様化や創造性のある人材育成へのニーズに応えるため、1997年から4学期制を採用しています。1学期の授業期間は8週間で行われ、同じ科目を週2回受講します。短期間に集中して講義が受けられることにより、履修スケジュールを調整しやすく、留学等を希望する学生に適しています。

英語によるICT教育

大学院のプログラムは、講義、セミナー、研究プロジェクトに至るまで、ほぼ100%英語で行われます。また、ICT分野における国際会議での論文発表に取り組んでおり、本学大学院生の論文は海外で高く評価され、これまでに数多くの賞を受賞しています。

国際デュアルディグリープログラム

会津大学とプログラム提携をしている他大学の教育・研究環境を利用することで、両大学の学位を取得することが可能です。このプログラムにより、本学大学院には多様な国籍の学生が学んでおり、海外大学との交流が推進されています。

リサーチアシスタント(RA)制度

博士前期課程におけるティーチングアシスタント(TA)制度に加えて、博士後期課程においては、研究支援体制の充実・強化を図り、若手研究者としての研究遂行能力を育成するとともに、報酬を支給し経済的に支援する、リサーチアシスタント(RA)制度を導入しています。



Master Student's Voice



Shashank Shrestha
博士前期課程2年(ネパール出身)

- ◎日本に来た理由は?
日本は、コンピュータサイエンスの分野に長けているので、留学を希望するようになりました。
- ◎会津大学に進学を希望した理由は?
コンピュータサイエンスの分野では、日本で有名な大学のひとつなので、進学を目指すようになりました。進学に向けて、日本語を約1年間勉強していました。
- ◎学生生活について
プログラミングの研究を行っています。会津に来て1年が経ちますが、会津での生活はとても快適です。以前、東京に1年半住んでいましたが、東京よりも住みやすいです。休みの日には、友達とテニスやサッカーをして遊んでいます。
- ◎卒業後は?
いずれは日本で働きたいと思っていますが、今は研究をして、自分の知識を深めていきたいと考えています。

Doctral Student's Voice



Marina Purgina
博士後期課程2年(ロシア出身)

- ◎What made you come to Japan?
I was interested in Japanese culture, and I wanted to live in a new environment.
- ◎Why did you decide to study at the University of Aizu?
I first felt attracted to the University of Aizu, because there are a lot of professors who are specialized in IT.
- ◎What do you research?
My research field is on AI.
- ◎How is your life in Aizu?
I really enjoy it, because living in Aizu seems new and interesting. When I have the day off, I take a walk, ride a bicycle and take pictures of the scenery. And also, I like drawing pictures.

博士前期課程

実践力を養う

◎コンピュータ・情報システム学専攻

コンピュータ理工学に基礎を置き、コンピュータシステムを用いて現実の問題を解決することで、その処理対象である“情報”の構造と機能について研究しています。修了には30単位が必要となります。

◎情報技術・プロジェクトマネジメント専攻

ICT産業に関わる実用的な問題を実際に解決することを目指しています。様々な実用的なソフトウェアの開発をチームで取り組み、最先端の情報技術専門家を育成しています。修了には50単位が必要となります。

ソフトウェア開発アリーナ

大学教員と企業に所属する外部コーチの指導・助言を受けながら、実用的なソフトウェア開発などに向けて学生同士のチームで研究を進めます。実践的なプロジェクトを通してコミュニケーション能力、リーダーシップ、マネジメント力などを身につけ、ICTを幅広い産業・分野に融合させることができる情報技術の専門家に育成します。



博士後期課程

創造力を養う

◎コンピュータ・情報システム学専攻

博士後期課程では、学生の研究成果の競争力を強化するため、研究領域を超えた研究指導環境のもとで、最先端の専門的知識を一層深め、研究の方法論等についてより高度な訓練を行ないます。

また、特別研究プログラム(インターンシップ)として、研究と深く関連する分野の企業・行政機関等で研修を行なうことができます。



創造工房セミナー

このプログラムでは、領域を超えた複数の教員や企業の研究者の指導のもとに研究を行います。学外との共同研究を支援し、産業及び学術の両面にわたる指向を併せ持つ高品質でタイムリーな研究成果を創出することを目的としています。



就職に強い会津大学

開学以来の
平均就職率

97%

会津大学では最新の企業データの就職情報を提供するとともに、就職支援室に相談員を配置し、個別の進路アドバイスを行うなど、就職活動において手厚いサポートを行っています。そのため開学以来、大学院は常に100%、学部で平均97%という高い就職率を誇っています。



学生生活で学ぶ
専門的なスキルは、
就職活動で強みになります。

三森 拓哉
Takuya Mimori
4年生(福島県出身)

Student's Voice

就職活動にあたって、就職支援室で面談をしていただきました。学校推薦の数が多いことは大きなメリットだと思います。また、授業では課題が出されることが多いですが、課題を通じたアウトプットによってとことん専門的なスキルを身に付けることができるので、就職ではその点が強みになると思います。

自分の能力を伸ばす
絶好の環境が
会津大学にはあります。

横川 真美
Mami Yokokawa
博士前期課程2年生
(福島県出身)

アメリカへの2度の留学を経験して身に付けた国際性は、就職活動で大きな強みになりました。また、研究室のチーム開発でのプロジェクトマネジメントの経験も自分を成長させるきっかけになりました。積極的に色々なことにチャレンジして、自分の能力を伸ばす絶好の環境が会津大学にはあると思います。

高い就職率の秘訣

SECRET
01 質の高い教育

会津大学では、専門的なコンピュータ教育・研究を実現するため、世界中から集まった優秀な教員から最新の知識と技術を学ぶことができます。そして、独自のカリキュラムを組み立て、コンピュータ理工学分野の高い専門性を身に付けることができます。

SECRET
02 恵まれた教育環境

学内には、3,000台近いコンピュータがあり、いつでも学習できる環境にあります(24時間利用可能)。また、コンピュータサイエンスに不可欠な英語についても、徹底した教育を行い「生きた英語力」が身に付きます。

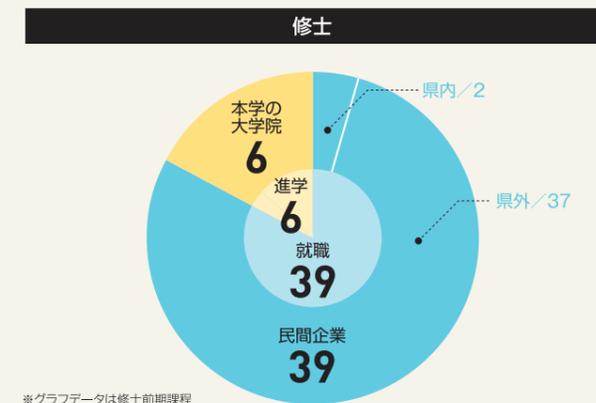
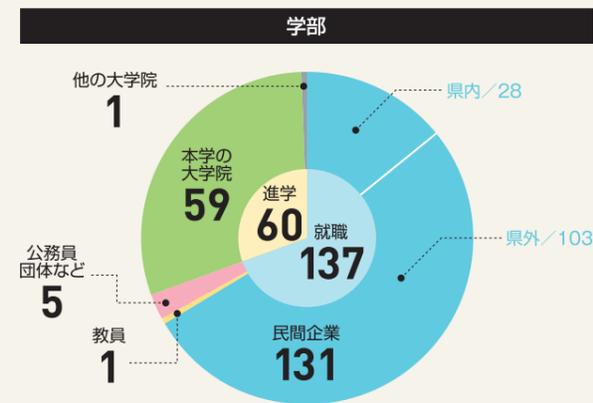
SECRET
03 会津大学ブランド

日本で最初のコンピュータ理工学の専門の大学で質の高い教育を受けた卒業生が様々な分野で活躍しています。こうした活躍のおかげで、信頼の高い「会津大学ブランド」が作られています。

SECRET
04 就職サポート

1年生からキャリア教育を行い、3年生には進路選択のための進路ガイダンスや就職活動のためのキャリアデザインを行っています。また、就職相談員がいろいろな視点で学生にアドバイスやカウンセリングを行い、夢の実現に向けて応援しています。

進路状況(2016年度)



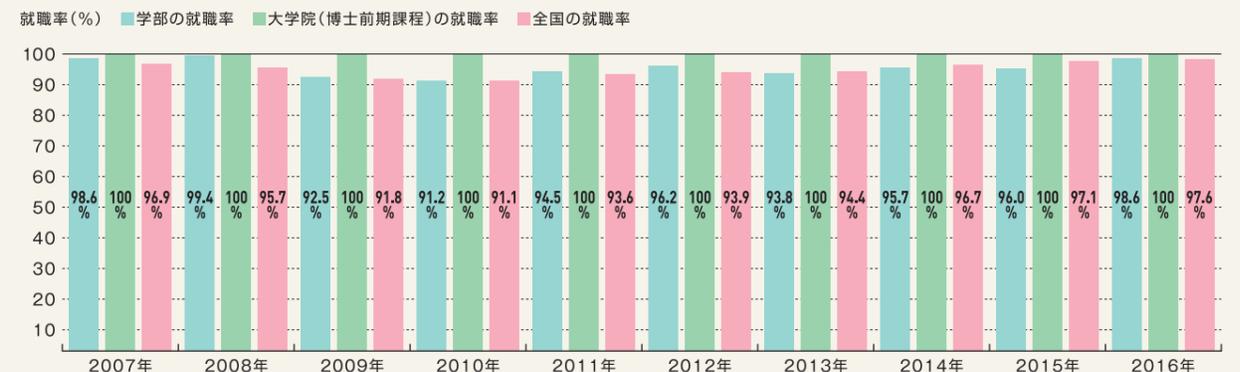
*グラフデータは修士前期課程

主な就職先(過去3ヶ年) 2014-2016年度卒業・修士前期課程生就職先情報(抜粋)

学部		修士	
メーカー	ゲーム	メーカー	シンク*
日立製作所	セガゲームス	富士通	WEB
新日本無線	マーベラス	ソニー	楽天
理想科学工業	通信	シャープ	ディー・エヌ・エー
アルパイン*	ヤフー	パナソニック	ドワンゴ
福島キャノン*	NTTドコモ	東芝	ゲーム
会津オリンパス*	KDDI	キャノン	スクウェア・エニックス
自動車	コンサルティング	アドバンテスト	ギークス
国際自動車	野村総合研究所	理想科学工業	通信
システム開発(Sier)	アクセンチュア	BOSCH(ボッシュ)	NTTドコモ
京セラコミュニケーションシステム	金融	パイオニア	ニフティ
三菱電機インフォメーションシステムズ	七十七銀行	富士通アイソテック*	インターネットイニシアティブ
JFEシステムズ	新生銀行	会津オリンパス*	ソフトバンク
JALインフォテック	東邦銀行*	アルパイン*	電力
ラック	大東銀行*	自動車	東京電力
YAZ	商社	トヨタテクニカルディベロップメント	商社
福島情報処理センター*	内田洋行	システム開発(Sier)	内田洋行
朝日システム*	サービス	ドコモ・テクノロジー	金融
エフコム*	東日本旅客鉄道	三菱電機インフォメーションシステムズ	福島銀行*
シンク*	マイナビ	JR東日本情報システム	
WEB	トランスコスモス	NTTデータMSE	
サイバーエージェント	医療	アマゾンデータサービスジャパン	
レコチョク	会津中央病院*	NECソリューションイノベータ	
ぐるなび	太田総合病院*	農中情報システム	
ドワンゴ		NTTデータ東北	

*は福島県内企業

就職率の推移



未来を創る先輩たち

会津大学は、1993年(平成5年)の開学以来、多くのコンピュータ関連のスペシャリストを社会に送り出してきました。卒業生は、コンピュータ技術者や研究者、企業経営者など様々な分野でその実力を発揮しています。

周りの環境をフルに活用して、キャンパスライフを楽しく過ごしてください！

Message

スバルシステムサービス株式会社
開発部

鄭 純哲さん
Juntetsu Tei
2010年度(平成22年度)卒

Q 現在のお仕事内容を教えてください。

富士重工業の部品注文システムを開発・保守しています。主に要件定義～基本設計を担当しており、推進力と技術的な提案力が求められています。メインフレームやオープン系のサーバ環境を利用しており、システムの改善・改修の要望に応えています。

Q どの研究室に属していましたか？

岡研究室でした。画像処理は視覚的に結果がでるため、初めての方でも興味を持ちやすい分野かと思えます。学生が勉強会を企画したり、教授と研究室生が全員集まる月例の飲み会がある楽しい研究室でした！

Q どのような研究を行っていましたか？

人や障害物を認識できるスバルアイサイトやホンダASIMO、Google自動運転車の技術をご存知でしょうか？私は、画像(静止画/動画)をベクトル値で検索し、類似の被写体を検出する技術の研究をしていました。動画画像(膨大な情報量)から目的の情報を取得する画像処理は、今後も期待が大きい分野です。

Q 会津大学を卒業したことによるアドバンテージは？

専門分野の経験は勿論、英語の技術文献を読むことが大きなアドバンテージです。どの分野も最先端技術の文献・論文は必ず英語なので、講義や論文、交流で獲得でき

る「英語力」は、必ず役に立ちます！

Q 後輩へのアドバイスをお願いします。

周りの環境をフルに活用して、キャンパスライフを楽しく過ごしてください！学生はみんな活動的で、近隣に会津短大もあるため部活動、サークルが充実しています！さらに、会津若松はご飯もお酒も美味しい！英語も、研究も、充実もできちゃうすごい大学です！



Message

フューチャーアーキテクト株式会社
執行役員

近藤 雅章さん
Kondo Masaaki
2001年度(平成13年度)卒

ITベンチャー企業の創業者を、数多く輩出している会津大学の環境を大切に、貪欲に多くのことを学びてください！

Q 現在のお仕事内容を教えてください。

ITを強みに企業の課題解決や目標達成を支援するコンサルティングです。企業の未来価値を最大化することがミッションで、戦略やシステムのデザインから実現までを一気通貫して行います。例えば大手コンビニエンスストアのお客様向けには、今後の成長戦略を考え、売上増加を実現するための新しいデバイスとサービスを企画・開発する、という仕事です。

Q どのような研究を行っていましたか？

Bluetoothの応用研究です。収集した心電データを元に、遠隔地でリアルタイムに心電図を描画するシステムを構築しました。

Q 現在のお仕事内容を教えてください。

ITを強みに企業の課題解決や目標達成を支援するコンサルティングです。企業の未来価値を最大化することがミッションで、戦略やシステムのデザインから実現までを一気通貫して行います。例えば大手コンビニエンスストアのお客様向けには、今後の成長戦略を考え、売上増加を実現するための新しいデバイスとサービスを企画・開発する、という仕事です。

Q どのような研究を行っていましたか？

Bluetoothの応用研究です。収集した心電データを元に、遠隔地でリアルタイムに心電図を描画するシステムを構築しました。

Q 会津大学を卒業したことによるアドバンテージは？

デバイスからネットワーク・ソフトウェア、統計まで広く学べた点です。コンサルティングを行うには、企業へ新しい価値を提供する必要

があります。それには新しいデバイスの企画や既存のデータの統計分析などにより何らかのインサイトを得る必要がありますが、会津大学で習得した知識はいずれもカバーしていると強く感じています。

Q 後輩へのアドバイスをお願いします。

社会変革を支えるITについて会津大学で学んだことは、社会に出て必ず役に立ちます。卒業した後に何十年も社会で活躍することを考えると、4年間しかない在学期間に学内外でできるだけ多く学ぶことが重要です。会津大学はITベンチャー企業の創業者を多く輩出しています。この環境でぜひ貪欲に学んでください！



Message

株式会社 野村総合研究所
システムエンジニア

板橋 可奈さん
Kana Itabashi
2009年度(平成21年度)卒

会津大学はとても恵まれた環境なので、積極的な姿勢で頑張ってください！

Q 現在のお仕事内容を教えてください。

自動車保険システムの再構築を担当しています。5年がかりの大規模プロジェクトです。協力会社のメンバーを率いてチームで設計を行うため、リーダーシップが求められる仕事です。

Q どの研究室に属していましたか？

林研究室です。林教授の課外プロジェクトを受講してメッセージングネットワークに興味を持ったことがきっかけで、配属を希望しました。2年生の頃から研究室に入り、組み込みシステムからWebアプリケーションまで、幅広く学習・経験をさせて頂きました。

Q どのような研究を行っていましたか？

小さな子どもインターネットを活用する昨今、有害コンテンツが子供の目に触れてしまうことに問題意識を感じていました。そこで、林研究室の研究題材であるメッセージングネットワークを用いた有害

Q 会津大学を卒業したことによるアドバンテージは？

コンピュータの基礎知識を幅広く着実に身につけることができたことです。基本が身につくと、応用技術にも興味湧き、知らず知らずのうちに知識が増えていきました。

Q 後輩へのアドバイスをお願いします。

情報技術を学ぶためには、会津大学はとても恵まれた環境です。興味を持ったことに対しては、とことん調べ、考え、楽しみ尽くしてほしいと思います。友達とよく議論し、知りたいことがあれば先生や先輩へ質問し、積極的な姿勢で頑張ってください！

Q 会津大学を卒業したことによるアドバンテージは？

情報技術を学ぶためには、会津大学はとても恵まれた環境です。興味を持ったことに対しては、とことん調べ、考え、楽しみ尽くしてほしいと思います。友達とよく議論し、知りたいことがあれば先生や先輩へ質問し、積極的な姿勢で頑張ってください！

Q 会津大学を卒業したことによるアドバンテージは？

情報技術を学ぶためには、会津大学はとても恵まれた環境です。興味を持ったことに対しては、とことん調べ、考え、楽しみ尽くしてほしいと思います。友達とよく議論し、知りたいことがあれば先生や先輩へ質問し、積極的な姿勢で頑張ってください！

学びをサポートする充実の設備

学内には勉学はもちろんのこと、スポーツや文化活動などの充実した学生生活を送れるよう、広大な敷地内に十分にゆとりを持った様々な施設を整えています。
年間を通して利用できる室内温水プール、体力増進用トレーニング機器やボディソニックシステムを備えた24時間利用が可能なSRLU室(Study & Research Living Unit)など厚生施設も充実しています。



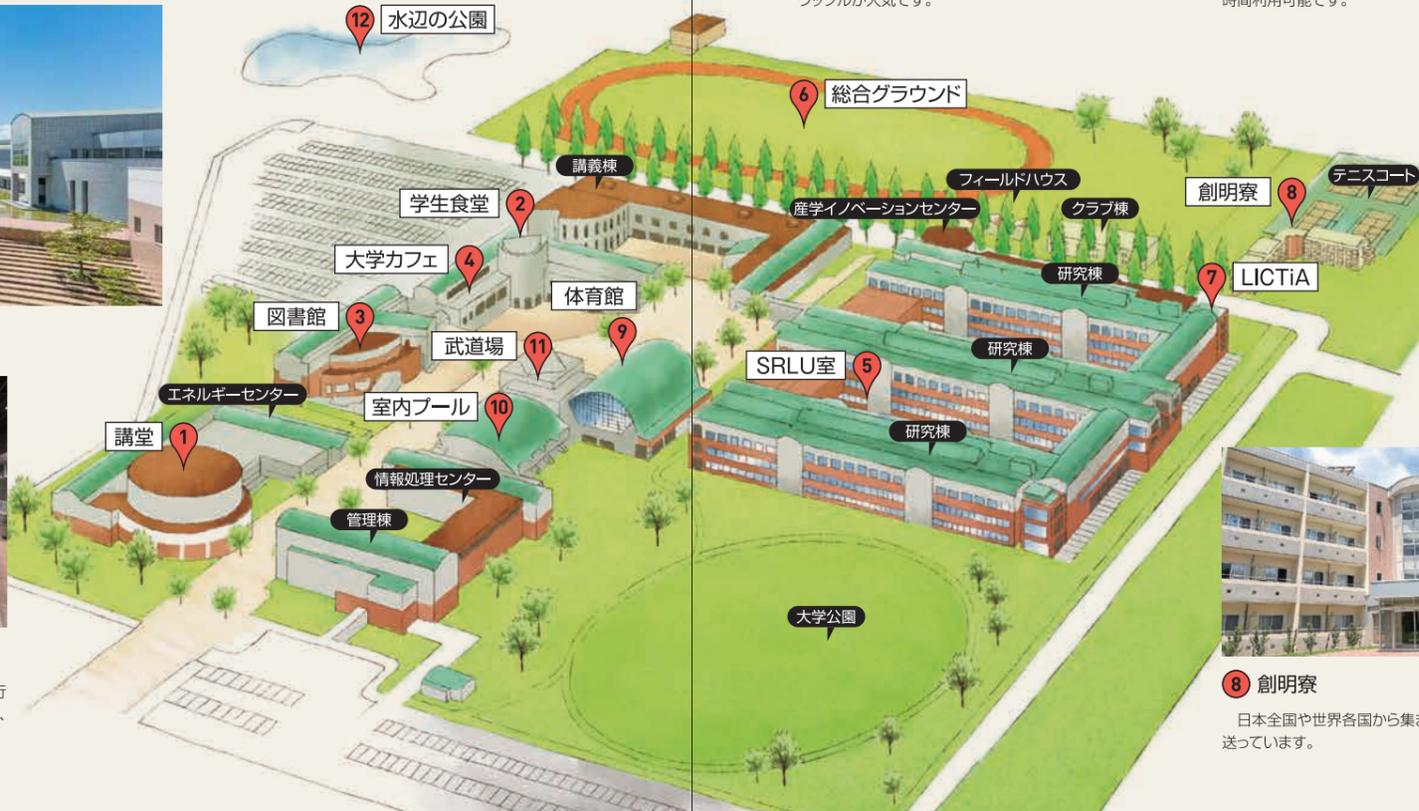
1 講堂
可変式の客席(最大460席)を持つ講堂は、さまざまな形での利用が図られています。学内の行事はもちろんのこと、地域社会にも開放されており、シンポジウムや講演会などが盛んに行われ、地域の文化活動にも貢献しています。入学式、学位記授与式にも使用します。



2 学生食堂
栄養バランスに優れたボリューム満点のランチ。バラエティ豊かな作りたてのおかず。家庭的で温かみのある、心のこもったメニューが揃っています。



3 図書館
蔵書数は約12万8千冊。コンピュータ関連の雑誌と洋書が充実しています。



4 大学カフェ
コーヒー、カフェラテなどのドリンクメニューや手作りワッフルが人気です。



5 SRLU室(Study & Research Living Unit)
トレーニング機器やボディソニックシステムなどが24時間利用可能です。



6 総合グラウンド
会津磐梯山を背景に広がるグラウンドは、サッカーなどの球技にも対応できます。



7 LICTiA
2015年(平成27年)10月1日に、福島県先端CT拠点施設として誕生しました。産学連携の拠点として、企業に研究環境を提供しているほか、学生や研究者、企業などが自由に交流できるフリースペースも備えています。



8 創明寮
日本全国や世界各国から集まった学生が共同生活を送っています。



9 体育館
木造の温かみのある体育館では、室内競技が盛んに行われています。



10 室内プール
年間を通して利用できる温水プールです。木造屋根のユニークな設計となっています。



11 武道場
剣道・合気道などの武道専用の体育館です。会津は武道の盛んな地域です。



12 水辺の公園
学生はもちろん、地域の方々にも親しまれている憩いの公園です。

年間スケジュール 会津大学で学ぶ4年間は、勉強だけでなく人間形成においても大変重要な時期です。



会津大学では数多くの仲間と爽やかな大学生活を送れるように、様々なイベントが開催されています。



公認サークル数は39団体! 自分に合ったサークルを見つけよう。

会津大学では、39の公認クラブ・サークルが熱心な活動を続けています。
同じ目標をもった仲間と過ごす4年間は、一生の思い出になるはず。
充実した学生生活を送るためにも、ぜひ自分に合ったクラブやサークルを見つけてみてください。

PICK UP CLUB CIRCLE



サークルを
満喫したい人、
待ってま〜す!

トライアスロン部

月・金はラン、水・木は学内の
温水プールでスイム、土曜日は
バイクを練習しています。週5
日の練習なので、いつでも気
軽に参加することができます。



競技 プログラミング部

競技プログラミング部は、
ICPC(国際大学対抗プログ
ラミングコンテスト)に出場
し、上位入賞することを目的
に活動しています。

プログラミング
やりたい方
初心者の方でも
大歓迎です!!



会津大学 フライングディスク部

フライングディスク競技の
練習、各種大会への参加を
行っています。学内のグラウ
ンドや体育館で練習をしてい
ます。



会津大学吹奏楽団

会津大学吹奏楽団は、定期
演奏会や学内外でのイベント
に向けて練習しています。気軽
に音楽に触れ、演奏を楽しむこ
とができます。

私たちと一緒に
「吹いて「奏」でて
「楽し」みましょう!!

クラブ・サークル一覧

体育会系部

- アウトドアサークル
- テニス部
- トライアスロン部
- バドミントン部
- よさこい部
- 会津大学バスケットボール部
- 会津大学バレーボール部
- 会津大学フライングディスク部
- 硬式野球部
- 水泳部
- 卓球部

文化系部

- ARC (Table Talk Role Playing Gameのセッション)
- CUO (バンド演奏)
- XPC (地域貢献活動)
- フォトサークル
- 会津大学管弦楽団Dolce
- 会津大学軽音楽部
- 会津大学吹奏楽団
- 会津大学麻雀部
- 企画開発部 (コンピュータゲームの製作)
- 競技プログラミング部(ICPC)
- 手芸同好会 (自主ゲーム製作)
- 漫画研究会CCC

体育会系サークル

- EBS (バスケットボール)
- サッカーサークル
- 球戯舞 (球技各種)
- 軟式野球サークル
- 輩 (バスケットボール)
- 空手サークル
- ストリートダンスサークルO.M.G

文化系サークル

- AAA (イベント関係)
- DMC (DJサークル)
- 演劇部
- 会津大学ポケモンサークル
- 会津大学混声合唱部
- 起業部
- 造型工房 (各種立体物の製作)
- 天文サークル
- VR部

全国から集まる会津大生

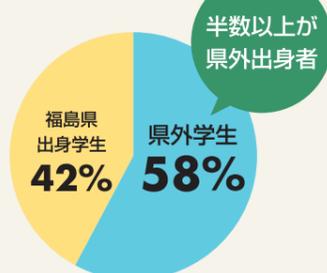
会津大学で学ぶ学生は、日本各地はもちろん、海外からも数多く集まっています。
様々な地域から集った仲間を通じて、文化や環境の違いを知り、たくさんコミュニケーションを図りましょう。

都道府県別 在籍者数

(2017年5月1日現在)



在籍者数合計



住まいのサポート

大学敷地内には、日本全国や世界各国から集まった学生たちが共同生活や施設の共同利用等を通して、社会性や協調性を身に付けています。修学意欲の向上と円滑な学生生活を支援するために、創明寮があります。



会津大学修学支援宿泊施設 創明寮



創明寮の概要

所在地	〒965-0006 福島県会津若松市一貫町大字鶴賀字上居合90 ※会津大学敷地内
建物	鉄筋コンクリート4階建
定員	105名(男子79名、女子26名)
入居対象学生	本学に新たに入学した学部学生、外国人私費留学生
入居年限	●4月入学/4月1日～翌年3月15日 ●10月入学/10月1日～翌年9月15日
個室面積	一人部屋/10㎡、冷暖房完備、机、椅子、ベッド、クローゼット、インターネット回線※障がい者用個室有り 二人部屋/10㎡または12㎡、冷暖房完備、机、椅子、ベッド、クローゼット、インターネット回線
共同スペース	シャワー、トイレ、洗面台、キッチン、冷蔵庫、テレビ、電子レンジ、炊飯器、掃除機、洗濯乾燥機
寄宿料金等	寄宿料(月額)/17,000円(一人部屋)、8,500円(二人部屋) ●共益費(月額)/2,000円 ●入居時預り金/42,000円(一人部屋)、38,000円(二人部屋) ※このほか、各居室・共有スペースの光熱水料の負担が必要となります。 ※入居時預り金は、退居時に必要経費を差し引き、未使用分については返金します。なお、精算の結果、預り金を超えた場合は、超過分を徴収します。
食事提供	なし(学生食堂利用可)
入居選考	大学による選考
その他特記事項	1ユニット(最大14名)につき1名の創明寮レジデントアシスタント(SRA)を配置します。

会津若松市内の住居情報

□アパート・下宿・間賃

学生課で、アパート・下宿等の情報を閲覧することができます。また、入学試験の合格者に対しては、アパート・下宿等の情報をまとめた「住居のご案内」を配布しています。

アパート	およそ30,000円～50,000円(台所、バス、トイレ付)
下宿	およそ50,000円～70,000円(台所、バス、トイレ共同)
間賃	およそ15,000円～25,000円(台所、バス、トイレ共同)

□会津大学生向け学生寮

インテリジェント・ドーム・ドミトリーあいづ

会津大学生の学生生活をサポートすることを目的に設立された有限会社スチューデント・ライフ・サポート(SLS)が管理・運営する、会津大学生専用の寮です。

入居定員	15名
寮費(月額)	和6・洋6/25,000円(個室、エアコン付) 和6/15,000円(個室、エアコン付もあり)
共益費(月額)	5,400円(電気代は個人負担)
入寮預り金	30,000円(退寮時に返金)
駐車場利用費	3,000円



個室
各ユニットに10部屋あり、各部屋にはベッド、クローゼット、机、エアコン、インターホンが備え付けられています。



オープニング
各ユニットにオープニング(共有スペース)を設けています。キッチンでは自炊もでき、一緒に勉強したり話したりテレビを見たりなど、入居者同士が寛げるスペースになっています。



洗濯コーナー
各ユニットに2台ずつ洗濯乾燥機が備え付けられています。



シャワールーム・洗面台
各ユニットに2つシャワールームがあります。女子学生用洗面台には、シャンプードレッサーが付いています。男子学生用は洗面台のみとなっています。

School Life Report

一人暮らしも多い会津大学の学生たち。どんな住まいのスタイルがあるのか、3人の学生たちの生活をレポート!

創明寮で一人暮らし



柿木 利生 1年生(岩手県出身)

友達とワイワイ楽しく過ごせて、とても充実しています!

Q.創明寮を選んだ理由は?

キャンパス内にあるので、すぐに学内の設備を利用できる点がやはり便利です。また、同級生がいて皆で楽しく過ごせるところがとても気に入っています。一緒に食事をとって、そのまま皆で勉強することも多いです。休日は、皆で買い物に行ったり、部屋で話をしたりと毎日楽しく過ごしています。

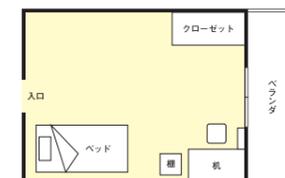
Q.暮らし始めての感想は?

大学敷地内にあるので、すぐに学内の設備を利用できる点がやはり便利です。また、同級生がいて皆で楽しく過ごせるところがとても気に入っています。一緒に食事をとって、そのまま皆で勉強することも多いです。休日は、皆で買い物に行ったり、部屋で話をしたりと毎日楽しく過ごしています。

Q.一ヶ月の生活費は?

家賃	19,000円	食費	6,000円
光熱水費	5,000円	その他	5,000円
交際費	5,000円	合計	40,000円

Q.部屋の間取りを教えてください。



アパートで一人暮らし



伊藤 凌也 1年生(北海道出身)

親元を離れて、いろいろと成長できています。

Q.アパートを選んだ理由は?

一人暮らしをすることで、自立できると思い、アパートに住むことを選びました。家事に勉強にと大変ですが、その分いろいろと成長できていると思います。

Q.暮らし始めての感想は?

会津若松には、スーパーや飲食店が多いので便利が良いと感じています。また、学食のメニューが充実しているので大学内で食事を済ませることが出来ます。私は、学食の朝食定期券を購入しているので、比較的安く朝食をとることができています。

Q.一ヶ月の生活費は?

家賃	33,000円	食費	27,000円
光熱水費	8,000円	その他	5,000円
交際費	5,000円	合計	78,000円

Q.部屋の間取りを教えてください。



下宿で一人暮らし



小山 千代之介 2年生(青森県出身)

食事が付いているので助かります。

Q.下宿を選んだ理由は?

いきなりの一人暮らしには少し不安があり、食事も付いているので下宿を選びました。

Q.暮らし始めての感想は?

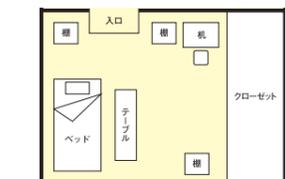
大家さんが優しく、食事美味しいです!朝晩は下宿先で食事が出るので、皆で食事ができるのがいいなと感じています。下宿先には、私の他に会津大学生が2人住んでいるので、授業のわからない点などを聞くことができるのも魅力だと思います。

Q.一ヶ月の生活費は?

家賃	62,000円	その他	5,000円
光熱水費	3,000円	合計	72,000円
交際費	2,000円		

※食費は家賃に含まれています。

Q.部屋の間取りを教えてください。



日々の学習をサポート

修学支援室は、日常的に継続的な学習支援を行い学生をサポートする場所で、大学の講義だけでは理解できない事も気軽に相談することができます。やさしい職員や頼もしい先輩達からの確かなアドバイスがもらえます。講義や演習が難しくても諦めずに、気軽に修学支援室を訪ねてください。あなたの悩みはきっと解決します。

修学支援室の概要

修学支援室にはオープンスペースのテーブルやパーティションで仕切られたいくつかの机などがあり、気軽に講義や演習の予習・復習を行う事ができます。教科書や参考書類も数多く取り揃えています。ワークステーションもありますので、コンピュータを使った演習も行うことができます。

また、大学の講義だけでは理解できない内容や修学に関する様々な疑問を気軽に質問することができます。さらに、コミュニケーションスキルトレーニング等の各種事業を実施し、様々な視点から学生をサポートしています。



スタッフ

支援室は、2名の修学支援員で運営しており、さらに、先輩学生がアシスタント(TA/SA)として勉学をサポートしています。分からないことがあったら、ぜひ気軽に声をかけてみてください。



勉強が苦しいときも一緒に乗り越えよう!

修学支援員
村越 彰 先生



勉強以外にも気軽に立ち寄ってください。

修学支援員
樋口 海成 先生

補講



大学での数学の講義を難しく感じている学生を対象に、補講を行っています。また、推薦入試合格者には、大学入学後に苦労しないよう、数学・物理・英語の課題を解いてもらい、修学支援員が採点・アドバイスをしています。

実力を養成する様々な制度 会津大学では大学生活で、社会に役立つ実力をしっかりと養成するための工夫を行っています。

履修アドバイザー

クラス担任教員および卒業論文指導教員の他、履修アドバイザーによる履修計画の的確なアドバイスときめ細かい指導を実施。入学時から卒業時まで、あなたの良き相談相手となり、徹底的にサポートします。

GPAの導入

学生の「学ぶ意欲」をさらに高めるために、世界標準的な大学の成績評価方法であるGPAを導入しています。[GPA(Grade Point Average)とは成績評価点の総計を履修単位数で割った平均点]

履修計画システム

大学ではどの授業を履修するか自分で決めるもの。希望の進路実現に向けて、「履修計画システム」で随時チェックします。

経済面で大学生活をサポート

平成30年度の入学時納付金・授業料は、次のとおり予定しています。

また、大学生活を有意義に、快適に過ごせるよう、各種奨学金制度を紹介するなど、皆さんの学生生活をしっかりとサポートしています。

学費

入学時納付金(平成30年度予定額)				
	入学料	学生教育研究 災害傷害保険料	その他諸費用(※)	合計
福島県の住民	282,000円	3,300円	85,900円	371,200円
福島県の住民でない者	564,000円			653,200円

※「その他諸費用」の内訳:後援会費(50,000円)、同窓会費(10,000円)、学生会費(10,000円)、新入生オリエンテーション費(3,600円)、TOEIC受験料4回分(12,300円)

授業料(平成30年度予定額)

	前期(4月~9月分)	後期(10月~3月分)	合計(年額)
納付額	260,400円	260,400円	520,800円

奨学金制度

本学では、(独)日本学生支援機構の貸与型奨学金制度をはじめ、各種奨学金制度を紹介しています。

また、「5年一貫教育プログラム」により大学院博士前期課程に進学する学生に、奨学金(返済不要)を給付する制度も実施しています。(5年一貫教育プログラムについては11ページをご覧ください。)

(独)日本学生支援機構奨学金(平成29年度額)

種類	貸与月額	
	自宅通学者	自宅外通学者
第一種(無利子)	45,000円	51,000円
第二種(有利子)	30,000円を選択することも可能。	
	30,000円、50,000円、80,000円、100,000円、120,000円のいずれか。	

その他の主な奨学金制度(平成29年度額)

奨学金制度名	貸与月額
福島県奨学資金	35,000円
野崎わかば会奨学金	30,000円 ※返済不要
あしなが育英会	一般40,000円/特別50,000円
交通遣児育英会	40,000円、50,000円、60,000円から選択



平成30年度入試・参考情報

選抜方法

詳細は募集要項で確認してください。

選抜方法 (募集人数)	出願資格	科目・配点	出願期間	試験日 試験会場	合格発表日
推薦A (48人)	福島県内の高校を平成30年3月に卒業見込みの者で次のいずれかに該当する者。 ①調査書全体の評定平均値3.8以上 ②経済産業省所管の情報処理技術者試験合格者(注) ③福島県高校文化連盟主催の生徒理科研究発表会県大会における発表者 ※各高等学校4人まで推薦可能	【調査書】 200点 【簡単なテスト】 数学100点 英語100点 【小論文】 総合評価として実施	平成29年 11月6日(月) ～11月10日(金) 最終日消印有効	平成29年 11月25日(土) 会津大学 (推薦Bは 名古屋会場も あります)	平成29年 12月1日(金)
推薦B (18人)	福島県を含む全国の高校を平成30年3月に卒業見込みの者で、次のいずれかに該当する者。 ①調査書全体の評定平均値3.8以上 ②経済産業省所管の情報処理技術者試験合格者(注) ③パソコン甲子園予選通過者 又は予選成績優秀者 ④日本情報オリンピック本選成績優秀者 (Aランク者)	数学は、数学Ⅲを除く。			
早期 (若干名)	高校2年生等でコンピュータ理工学及びその関連分野の研究を志す者	【個別学力検査】 数学250点 英語200点 数学は数Ⅲを含む。 一般入試と同一の問題を出題する。	平成29年 12月4日(月) ～12月8日(金) 最終日消印有効	平成30年 2月25日(日) 会津大学 (一般入試は 東京会場、 京都会場も あります)	平成30年 3月7日(水)
一般A (138人)	高校を卒業した者は又は 平成30年3月に卒業する見込みの者等 ※出願時に一般Aと一般Bのどちらかを選択すること。併願は不可。	詳細は、44ページのQ&Aを参照。	平成30年 1月22日(月) ～1月31日(水) 最終日消印有効		
一般B (36人)					
編入 (若干名)	短大や高専を平成30年3月に卒業見込みの者等	数学・物理(大学初年度レベルの微積分、線形代数、力学、電磁気学)150点、英語(大学初年度レベル)100点、専門科目(コンピューターリテラシー、プログラミング、コンピュータシステム概論)150点、面接50点	平成29年 6月19日(月) ～6月23日(金) 最終日消印有効	平成29年 7月15日(土) 会津大学	平成29年 7月21日(金)

※(注)平成21年4月より経済産業省所管の情報処理技術試験制度が変更になりましたが、旧制度の合格者(初級システムアドミニストレーター試験、ソフトウェア開発技術者試験等)も含まれます。

実施結果

平成29年度入学者選抜実施結果(全体) ()は女子で内数

入試区分	募集人員	志願者	志願倍率	受験者	合格者	競争率	入学者数	
特別選抜	推薦入試A(県内)	48	99(12)	2.1	99(12)	48(7)	2.1	48(7)
	推薦入試B(全国)	18	61(4)	3.4	60(4)	19(1)	3.2	19(1)
一般入試(前期)	一般入試A	138	825(79)	6.0	776(74)	160(18)	4.9	136(14)
	一般入試B	36	226(39)	6.3	215(35)	50(9)	4.3	42(8)
早期入学	若干名	5(1)	-	5(1)	2(0)	-	2(0)	
計	240	1216(135)	-	1155(126)	279(35)	-	247(30)	
編入学	若干名	4(0)	-	3(0)	2(0)	-	1(0)	

過去3ヶ年の志願者・入学者の推移 ()は女子で内数

	平成27年度		平成28年度		平成29年度	
	志願	入学	志願	入学	志願	入学
推薦A	41(8)	35(6)	102(12)	49(6)	99(12)	48(7)
推薦B	38(1)	18(0)	63(8)	19(1)	61(4)	19(1)
一般	786(87)	193(18)	989(103)	170(19)	1051(118)	178(22)

※平成29年度の一般入試の志願者・入学者は一般A及び一般Bの合計

一般入試志願者・入学者(出身高校所在地都道府県別) ()は女子で内数

	平成27年度		平成28年度		平成29年度	
	志願	入学	志願	入学	志願	入学
北海道	4	2	11	3	16(2)	4
青森県	14(1)	3	18(3)	5(2)	9(1)	3(1)
岩手県	25(2)	9	25(6)	3	10(4)	2(1)
宮城県	59(9)	16(4)	55(1)	8	55(9)	12(2)
秋田県	16(2)	3	19(1)	0	12(4)	1
山形県	24(2)	4	26(4)	4	27(4)	6
福島県	181(23)	53(5)	228(24)	42(5)	213(18)	59(3)
茨城県	81(7)	17(3)	96(12)	17(1)	108(11)	17(3)
栃木県	67(10)	13(1)	71(9)	18(2)	91(15)	11(5)
群馬県	29(1)	5	25(2)	5(1)	35(7)	3
埼玉県	19(2)	2	31(7)	4	37(3)	1
千葉県	15(3)	3(1)	26(4)	3(1)	20(3)	2(1)
東京都	19(3)	7(1)	38(6)	7(1)	35(4)	4(1)
神奈川県	15	4	23(2)	5(1)	27(2)	3
新潟県	31(3)	9(1)	43(4)	10	53(8)	14(3)
富山県	3(1)	0	6	0	5	0
石川県	0	0	7	0	11	0
福井県	3	1	2	0	2	0
山梨県	6	2	17(3)	2	14(2)	0
長野県	13(2)	1	13(1)	4	26(1)	5
岐阜県	18(2)	4	14(1)	2	14(1)	2
静岡県	41(8)	8(2)	30(6)	3(1)	28(2)	6
愛知県	30(2)	8	70(5)	8(2)	56(4)	10(1)
三重県	7	4	10	1	13(1)	2
滋賀県	0	0	0	0	4	0
京都府	7	3	4	1	11(1)	1
大阪府	8(1)	0	11	3	23(4)	2(1)
兵庫県	10	3	16(1)	2(1)	29(3)	4
奈良県	1	0	1	0	2	0
和歌山県	3(1)	0	3	0	1(1)	0
鳥取県	0	0	2	0	3	0
島根県	0	0	1	0	2	0
岡山県	1	0	3	1	2	0
広島県	5	0	7	2	15(1)	0
山口県	1	1	0	0	1	0
徳島県	2	0	1	0	1	0
香川県	0	0	2	0	2	0
愛媛県	7	1	4	1	6	1
高知県	1	0	0	0	3	0
福岡県	3(1)	1	4(1)	1	7	1
佐賀県	0	0	0	0	1	0
長崎県	2	0	5	1	2	0
熊本県	2	1	1	1	1	0
大分県	0	0	2	1	1	0
宮崎県	0	0	0	0	0	0
鹿児島県	0	0	2(1)	0	5(1)	1
沖縄県	5	2	3	0	2	0
高認等	8(1)	3	13(1)	2(1)	10(1)	1

学生募集要項の交付

1 入試に関する問い合わせ先・学生募集要項の請求先

〒965-8580(所在地記載不要)会津大学 学生課
TEL.0242-37-2723 FAX.0242-37-2526

2 学生募集要項の請求方法

学生募集要項は会津大学において交付するほか、下記の方法による請求も受け付けます。

- ①本学のホームページから請求する場合(7月より受付開始)
http://www.u-aizu.ac.jpに掲載されている「資料請求」のボタンをクリックし、画面の指示にしたがって操作してください
- ②テレメールで請求する場合
(1)下のいずれかの方法でテレメールにアクセスしてください。

インターネットの場合 (パソコン・スマートフォン・携帯電話)	自動音声応答電話の場合 (24時間受付)
-----------------------------------	-------------------------

http://telemail.jp  IP電話 050-8601-0101

※バーコードからアクセスした場合は、テレメール 資料請求番号の入力は不要

(2)資料請求番号(6桁)をプッシュまたは入力してください。

	資料請求番号	料金(送料含む)	発送開始日
一般入試学生募集要項	581100	180円	7月20日
推薦入試学生募集要項	581110	215円	

(3)ガイダンスに従ってお届け先を登録してください。

※請求から1～2日後に資料が届きます。ただし、受付時間や地域、配達事情によっては3日以上かかる場合もあります。1週間以上経っても届かない場合はテレメールカスタマーセンターまでお問い合わせください。なお、発送開始日以前の請求分は発送開始日に一斉に発送されます。 ※料金はお届けする資料に同封の料金支払用紙をご確認の上、資料到着2週間以内にお支払いください。なお、支払い手数料が別途必要になります(ケータイ払いは50円、クレジットカード払いは50円、コンビニ支払いは86円、ゆうちょ銀行・郵便局のATM払いは80円、窓口払いは130円。複数資料の料金をまとめて支払うこともできます)。 ※一般入試募集要項は、自動音声応答電話による請求を除き、通常受付終了後も引き続きテレメール連達対応(レターパックプラスによる発送で、ポスト投函ではなく手渡し)で請求受付を行います。連達対応の料金は、左記②に記載の料金とは金額が異なりますので、ご注意ください。 ※【テレメール連達対応時の料金(送料・手数料含む)】、「一般入試募集要項」:600円、「一般入試募集要項・大学案内」:650円。

通常受付期限◎2018年1月25日(木)正午まで

連達対応受付期限◎2018年1月28日(日)正午まで

①②の請求方法についてのお問い合わせはテレメールカスタマーセンター
IP電話050-8601-0102(受付時間9:30～18:00)まで
※テレメールカスタマーセンターは、株式会社フロムページが管理運営しています。

3 本学へ直接請求する場合

封筒の表に「(一般・推薦・早期)募集要項請求」と朱書きし、返信用封筒(角形2号に早期140円、一般205円、推薦は250円分の切手を貼付し、受取人の郵便番号、電話番号、住所及び氏名を明記したもの)を同封して、会津大学学生課まで請求してください。多数請求の場合はゆうパック又は宅配便の伝票を同封のうえ請求してください。着払いでお送りします。

3 入試過去問題の請求方法について

過去問題(推薦入試・一般入試)は、高校、予備校を通じて請求してください。

過去問題請求先

会津大学 学生課
〒965-8580(所在地記載不要)
TEL.0242-37-2723 FAX.0242-37-2526
e-mail:admission@u-aizu.ac.jp

会津大学の見学 企画連携課 TEL : 0242-37-2510 FAX : 0242-37-2546

入試試験などを除いて、平日は一般の方も校内を見学することができます。案内が必要な場合は、受付に申し出てください。高校等でまとまった人数で見学を希望される場合は、上記までご連絡ください。

先輩たちの入試アドバイス

入学試験を見事突破した先輩方の貴重なアドバイスを集めました。

推薦入試や早期入学、一般入試や編入学試験など、

さまざまな入試を経て入学した先輩方の体験談があなたの受験を応援します。

Advice



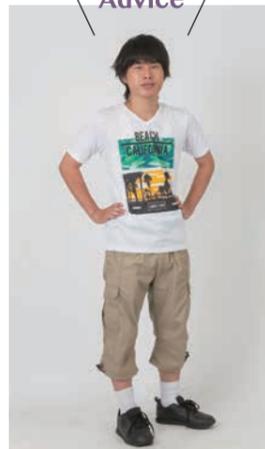
熊谷 祐飛さん
Yuhi Kumagai
1年生(福島県出身) **推薦入試A**

積極的に資格試験にチャレンジしました!

推薦入試での受験を決めたのは、高校2年生の夏でした。受験にあたり、ITサポートや基本情報技術者試験を積極的に受験しました。

また、英語が苦手だったので、単語帳を1冊覚えるように努力し、文法書を何度も繰り返し解きました。数学は、基礎的な問題に重点を置いて反復しました。入試直前には、オープンキャンパスに参加してもらった過去問で傾向をつかみました。どの教科も基礎を固めることが重要だと思います。

Advice



木村 文哉さん
Fumiya Kimura
1年生(千葉県出身) **推薦入試B**

基本を身に付けることが大事です!

会津大学の問題は基礎力が求められる問題が多いと感じています。英語は学校で配られた参考書を使って、単語と文法に力を入れて勉強しました。数学は教科書をベースに勉強しました。受験勉強を振り返ってみて大事だったことは、やはりメリハリです。ONとOFFをはっきり切り替えて勉強に取り組んでください。

Advice



佐藤 令音さん
Reon Sato
1年生(福島県出身) **一般入試A**

「なぜこの教科が必要なのか」を考えながら勉強しました!

過去問は、英語を4年分、数学を10年分解いて傾向をつかみました。英語は単語力と文法力、数学は基礎を大事にして、一冊の参考書を4周

繰り返して解きました。コンピュータを勉強する上で数学は必要な学問なので、その教科を勉強する意味を考えながら勉強することが重要だと思います。できないと思ってやめないで、何日かおいてやり直してみることが大事だと思います。

Advice



若園 拓也さん
Takuya Wakazono
1年生(大阪府出身) **一般入試B**

苦手分野を把握し、着実に克服することが大事です!

一般入試Bはセンター試験の割合が大きいですので、5教科7科目きっちり点数を取れるようにすることがポイントだと思います。センター試験

は過去問を中心に勉強しましたが、受験する科目が多いので、全教科の時間配分を考えてバランスよく勉強することが大事です。個別試験前は基礎固めをしており、英語では特に単語を重点的に勉強しました。参考書を繰り返し、苦手分野を克服することが何よりも大事です!



皆さんからの問い合わせが多かった質問をQ&Aにまとめましたので、ご参考にしてください。なお、質問や相談は随時、受け付けています。詳しくは学生課までお問い合わせください。また、8月11日(金・祝)と10月7日(土)・8日(日)に開催するオープンキャンパスでも個別相談会を開催しますので、ぜひご参加ください。

Q 試験会場はどこですか?

A 会津大学の他に、推薦入試Bは名古屋市、一般入試は東京都、京都市でも試験を実施します。出願の際に受験会場を選んでください。

Q コンピュータの専門学校とはどう違うのですか?

A 会津大学では、十分なコンピュータ環境と国際的で優秀な教員陣をそろえています。また、体系的なカリキュラムによって、1・2年で基礎力をつけ、3・4年でコンピュータ工学の応用分野を学びます。コンピュータリテラシーだけでなく英語リテラシーも習得できます。専門学校では、ある特定のソフトやプログラムについての知識・技術を身に付けることができますが、本学では、コンピュータ工学についての幅広い知識・技術を身に付けることが可能であるという点で大きな違いがあります。

Q 大学の授業は全て英語で行うのですか?

A 1・2年の授業の大半は日本語で行われます。また、英語で行われる授業は大学院生などがサポートしてくれますので、英語が苦手でも心配することはありません。会津大学で4年間学べば、卒業論文を英語で書き、発表する力が身に付きます。

Q 資格(免許)は取れますか?

A 中学校教諭一種(数学)、高等学校教諭一種(数学、情報)の教員免許状を取得することができます。これらの教員免許取得のためには、卒業要件に必要な単位の他に、「教科に関する科目」「教職に関する科目」を所定の単位数修得する必要があります。

Q どのようなところに就職できますか?

A コンピュータ理工学部では、コンピュータに関する基礎知識・技術を幅広く習得することができます。コンピュータに関わる職業であれば、どのような分野にも就職可能であると考えます。また、自分で起業する学生もいます。具体的な就職先については、28ページをご覧ください。

Q センター試験は、何を受験する必要がありますか?

A センター試験の利用科目は、下表をご覧ください。一般Aの理科について、基礎を付した科目以外を2科目以上受験した場合は、最も高得点の科目の成績を合否判定に使用します。詳しくは、募集要項をご確認ください。ただし、本学のカリキュラムは物理学が必修となっていますので、入学後のことを考えると、高校では物理を選択することをお勧めします。

選抜方法		一般A	一般B		
科目	教科	理	国、地歴公民、数、理、外		
	センター 科目名等	物、化、生、地から1科目 又は物基、化基 生基、地基から2科目	国 世A、世B、日A、日B、 地A、地B、現社、倫、 政経、倫・政経 から1科目 数I・A、数II・B 物、化、生、地から2科目 又は、物基、化基 生基、地基から2科目 および物、化、生、地 から1科目 英		
	個別 教科	数、英 ※数学は数Ⅲを含む。			
配点	区分	センター 個別 計	センター 個別 計		
	国		200	200	
	公民 地歴		100	100	
	数	250 250	200 250	450	
	理	100	100	200	200
	外	200 200	200 200	400	
	計	100 450 550	900 450	1350	



会津大学の案内をごらんになった皆さん、印象はいかがでしたか？

「ことば」は人格を表すといいますが、大学案内は大学の「ことば」であり、自然と大学の「何か」を良くも悪くも表しています。

では、その「何か」とはなんでしょうか。それを探るキーワードとなりうる特徴が2つあります。

まず1つ目は優れた研究分野です。会津大学は小さな大学ですが、IT(情報技術)という時代の主流を担う技術分野を研究しています。IT技術は応用性が非常に高く、研究分野には文系の内容も多く含まれます。また、日進月歩で進化する点も特

徴として挙げられます。この大学案内のなかでも分からない単語があったかと思いますが、その分からない言葉のもつ「雰囲気」だけでも是非感じ取ってください。

2つ目に、豊かな国際性です。外国人教員の割合が、理系大学において一番高いことがそれを表しています。国際色豊かな教員達は、大学にインターナショナルな雰囲気をもたらすだけでなく、意思疎通を図るうえで不可欠な風通しの良い環境も作りあげてくれています。

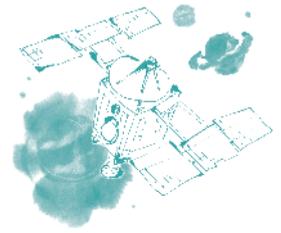
大学は良質の未来を先取りすることが1つの使命です。その使命を会津大学は果たしていています。

公立大学法人会津大学 理事長兼学長

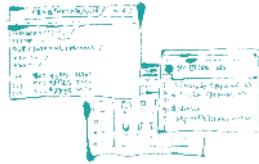
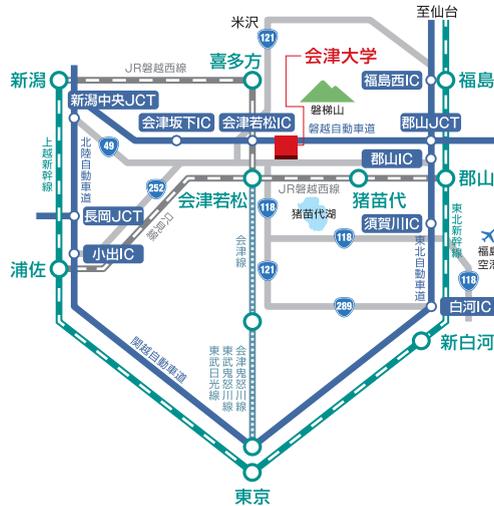
岡 隆一

Ryuichi Oka

会津大学という最高の環境のなかで、
あなたの可能性を広げてみませんか。



ACCESS MAP



交通アクセス

列車利用の場合

- JR東北新幹線・東京駅より……………約2時間40分
- 上野駅経由・成田空港より……………約3時間20分
- JR東北新幹線・仙台駅より……………約1時間50分
- 会津若松駅より(バスまたはタクシー)……………約10分

高速バス利用の場合(会津若松駅まで)

- 新宿駅南口 バスタ新宿より……………約4時間20分

高速道路利用の場合

- 東北自動車道下り・川口JCTより……………約3時間
- 東北自動車道上り・仙台ICより……………約2時間
- 常磐自動車道・三郷JCTより……………約3時間50分
- 磐越自動車道・新潟ICより……………約1時間40分
- 会津若松ICより(121 + 49)……………約10分

福島空港利用の場合

- 福島空港より高速道利用……………約1時間50分

